

# 教育委員会事務局 平成25年度 局運営方針（案）

## 1. 主な現状と課題

避難場所機能を有する学校及び公民館において、今後も起こりうる災害に備え、安全で安心して学べる教育環境の整備が求められており、中でも老朽化している施設の改修が課題となっています。

学校教育においては、社会が急速に変化していく中で、「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた豊かな人間性と創造性を備えた子どもの育成が求められています。

また、子どものいじめや自殺等の問題がクローズアップされる中、いじめや不登校の解消はもとより、生命尊重教育の一層の充実を図るための、人材の確保や育成等の対策が喫緊の課題となっています。

生涯学習においては、市民ニーズに応じた様々な取組を通じて、誰もが「学べる・選べる・生かせる」学習環境を更に充実させることが課題となっています。

このような現状を踏まえ、学校教育や生涯学習に関する中・長期的な計画の見直しが必要となっています。

### （1）教育施設のリフレッシュが必要です。

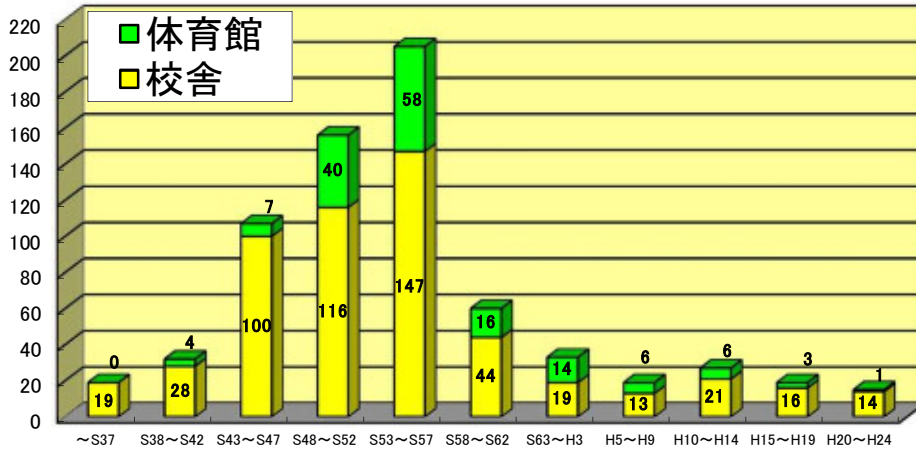
学校施設及び公民館は、災害時には地域住民の避難場所となる重要な役割を担っていることから、図書館に併設されている一部の公民館を除いて、平成24年度に耐震化を完了することを目指して事業を推進してきました。

一方、平成24年4月1日現在、小・中・高等学校及び特別支援学校の校舎・体育館は692棟あり、そのうち建築後30年以上経過した校舎、体育館が519棟、約75%にのぼり、学校施設の老朽化が進んでいます。また、公民館においても建築後30年以上を経過している施設が半数を超えており、施設の老朽化が進んでいます。これらの老朽化した校舎、体育館、公民館施設等の大規模改修を重点的かつ計画的に行うことにより施設の機能を適切に維持し、長寿命化を図る必要があります。

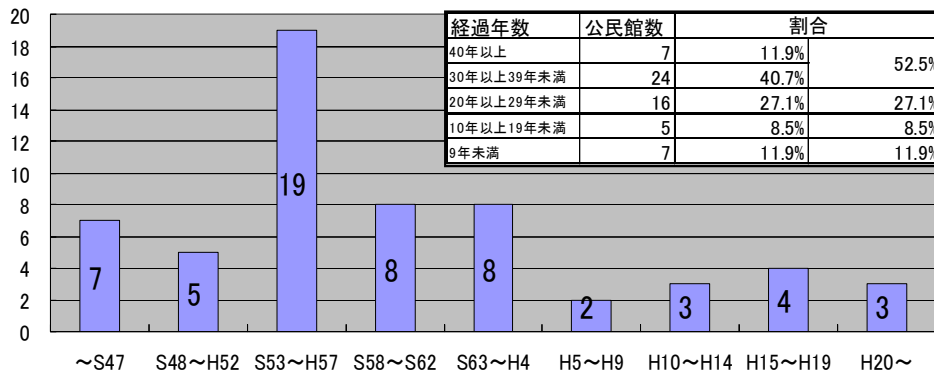
さらに、照明器具の落下防止、窓ガラスの飛散防止など非構造部材の耐震化への対応が課題となっており、特に、体育館については、併せて出入口の段差解消、トイレ改修などの避難場所としての機能の強化を行う必要があります。また、大規模改修に併せて施設のバリアフリー化、創エネ・省エネ等の環境に配慮した施設整備など、質的な改善も求められています。

以上のように、老朽化対策や非構造部材の耐震化等を計画的に進めることにより教育施設のリフレッシュを図り、安全安心で快適な学習環境を確保する必要があります。

さいたま市立小中高等学校、特別支援学校建物経年別棟数  
(平成24年4月1日現在)



さいたま市立公民館経年別館数(平成24年4月1日現在)



※建築後40年以上経過している公民館  
岩槻城址(49年)、浦和南(44年)、大久保(43年)、六辻(43年)、大戸(41年)、与野本町(40年)、三室(40年)

(2) 「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた豊かな人間性と創造性を備えた子どもを育てていく必要があります。

児童生徒の個に応じた指導を推進し、自ら学び自ら考え、確かな学力を身に付けさせるため、教員免許を有する少人数指導等支援員の配置や質の高い自然体験活動の実施など、教科等における今日的課題において、学習支援等の一層の充実が求められています。

また、ノーマライゼーションの理念のもと、特別支援教育の一層の充実を図る必要があります。

さらに、市立4高等学校それぞれが、生徒一人ひとりの志を育て、将来様々な分野で活躍する人材を育成し、社会や市民ニーズに応える魅力ある学校づくりをする必要があります。

(3) 防災教育カリキュラムの円滑な実施を図り、安全教育を一層充実させる必要があります。

平成24年度に全市立中・高等学校へ配備した訓練用AEDを有効に活用し、防災教育をさらに一層充実させる必要があります。また、本市独自の防災教育カリキュラムの円滑な実施を図る必要があります。

(4) いじめ、暴力行為や自殺等の重大事故を防ぎ、健全育成を図るためのきめ細かな取組を進めることが重要です。

児童生徒のいじめ、暴力行為や自殺等の重大事故を防ぐことは、最重要課題の一つです。

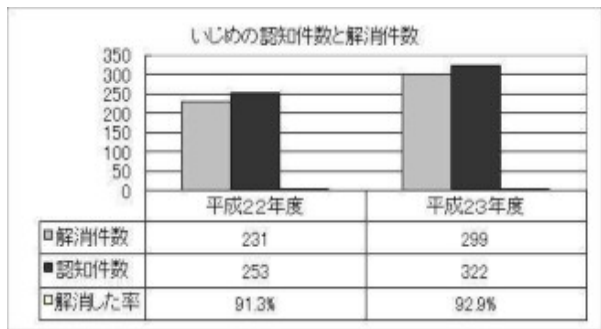
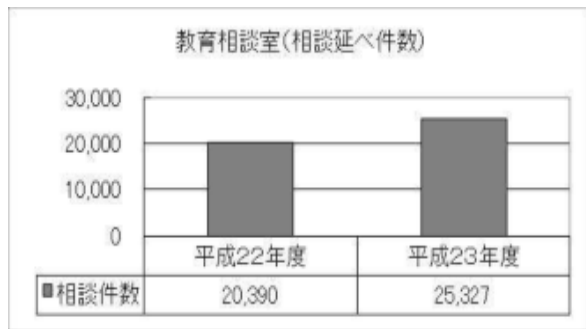
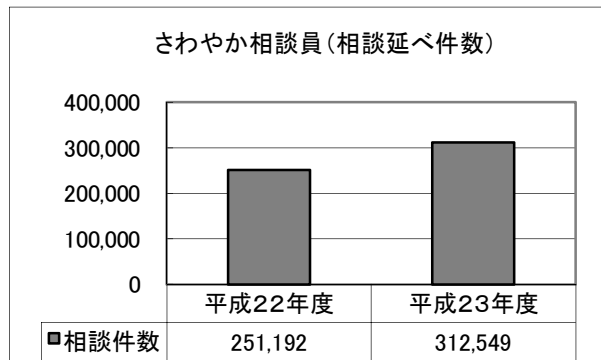
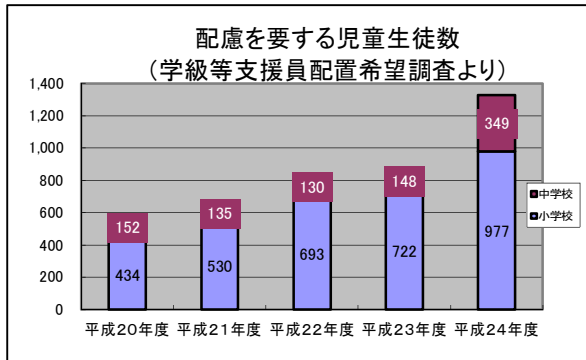
そのために、専門的な知識や経験を有する警察OBや教員免許所持の非常勤職員を配置し、いじめや暴力行為等の問題行動に迅速・適切に対応できる体制を充実させることが重要です。

また、自殺の危険がある児童生徒に対して、適切に対応できるスキルを身に付けた\*ゲートキーパーを養成することが強く求められています。

さらに、児童生徒の不安や悩みに応えるため、学級等支援員やさわやか相談員の支援を充実させるとともに、緊急事案や悪質ないじめ等に迅速かつ的確に対応するためのより経験豊富なスクールカウンセラースーパーバイザーの新たな配置や、ネットいじめ等を防止するためにメディアリテラシー教育の一層の充実が必要です。

\*『ゲートキーパー』（内閣府作成「ゲートキーパー養成研修テキスト」から）

悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のこと。自殺対策におけるゲートキーパーの役割は、心理社会的問題や生活上の問題、健康上の問題を抱えている人や、自殺の危険を抱えた人々に気づき、適切に係わること。



○10代～30代の死因上位

年齢	第1位	第2位	第3位
10～14	悪性新生物	不慮の事故	自殺
15～19	不慮の事故		悪性新生物
20～24	自殺	不慮の事故	悪性新生物
25～29	自殺	不慮の事故	悪性新生物
30～34	自殺	悪性新生物	不慮の事故
35～39	自殺	悪性新生物	心疾患

内閣府 平成23年版 自殺対策白書

○「抑うつ尺度に係る調査」集計結果

(平成21年7月上旬調査)さいたま市小・中各10校

	小学校6年生	中学校1年生
抑うつ傾向	14.4%	17.8%
「生きていても仕方がないと思う」という質問に対して、「いつもそうだ」と答えた	3.7%	5.8%

(5) 地域コミュニティ活動の拠点となる公民館を整備する必要があります。

ひまわり特別支援学校増築棟の計画に併せて、公民館未設置である内野地区自治会連合会地区に（仮称）内野地区公民館の整備を進める必要があります。

（仮称）内野地区公民館完成予想図

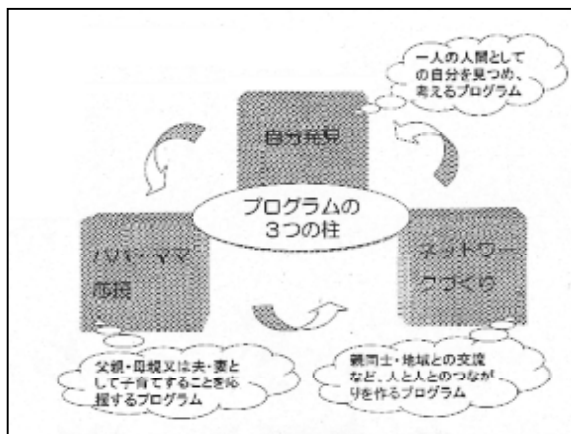


(6) 「親の学びの場」を充実させ、子育て支援を強化する必要があります。

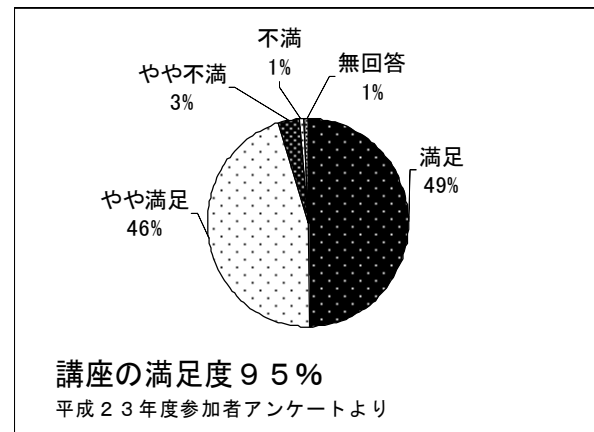
少子化・核家族化が進み、地域住民との関係も希薄になり、子育てに対する不安や負担が増す中で、親自身が成長するための「親の学びの場」を充実させ、子育て支援を行う必要があります。

現在、全公民館で実施している親の学習事業では、参加者が主体的に学ぶ参加型の「子育て応援パパ・ママおしゃべりプログラム」を使用しています。同プログラムは、「自分発見」「パパ・ママ応援」「ネットワークづくり」の3つの柱で構成されており、事業を効果的に実施することにより、親同士の交流や地域との交流を活性化させることが必要です。

親の学習3つの柱



平成23年度親の学習事業アンケート結果



平成23年度、公民館11館でモデル的に実施をした親の学習事業のアンケート結果より

(7) 若田宇宙飛行士のフライトを応援し、同氏の功績や活躍を市民に広報する必要があります。

平成25年12月から4回目のフライト、今回は約6ヶ月間の長期滞在を予定している若田宇宙飛行士は、日本人初の国際宇宙ステーションのコマンダー（船長）に就任します。本市出身であり青少年宇宙科学館・宇宙劇場の名誉館長でもある同氏は、さいたま市の誇りでもあります。また、さいたま市民の宇宙開発や宇宙技術への関心は高く、「若田さんを応援したい」、「若田さんに関する展示や情報コーナーの充実をしてほしい」等の声が寄せられ、宇宙に対する興味・関心に一層応えていく必要があります。

そこで、同氏の功績や活躍等の情報を広く市民に知らせ、郷土愛を深めるために、展示や普及活動の充実を図る必要があります。

今回のフライトを契機に、若田宇宙飛行士を中心とした日本の宇宙開発の展示を充実させ、全国に誇れるさいたま市出身 若田宇宙飛行士の功績を広く市民に顕彰する必要があります。

若田宇宙飛行士に関する展示

若田宇宙飛行士打ち上げイベント及び国際宇宙ステーションとの交信イベント（H25）

若田宇宙飛行士帰還報告会（H26・予定）

(8) 活力のあるまち、未来に誇れるまちにするため、文化財の保存・整備・活用を推進する必要があります。

文化財は、我々の祖先が今日に残してくれたもので、子孫へと引き継がなければなりません。現在、国指定史跡見沼通船堀や市有の指定文化財などが、修理や復原などを要する時期を迎えています。そこで、文化財の保存や整備を的確に行い、文化財の保存・活用施設についても整備を進め、文化財を未来に引き継ぐ必要があります。

**文化財の整備** 指定史跡や文化財を適切に保存管理し、活用を進める必要があります。

### ○国指定史跡見沼通船堀の整備

貴重な歴史資源の維持管理を行い、市民の方の幸せや「心の安心」に繋げつつ、「資源」としての価値を付加し活用を進める必要があります。



前回整備から15年  
新たな課題が生じています



史跡のあるべき姿  
(写真は前回の整備  
工事竣工状態)



にぎわう「閘門開閉実演」  
…文化財は地域の誇り、  
外から人を呼び込む資源

見沼通船堀が  
存在することの  
意義



見沼通船堀はその仕組や流通経済の面から非常に貴重な史跡です。遠く県外からも見学者が訪れます。市のイメージアップや観光の面でも貴重な存在です。

### ○国指定史跡真福寺貝塚の整備

わが国を代表する縄文遺跡である真福寺貝塚。指定地の公有化や基礎調査を進め、今後の環境整備の実施条件を整備する必要があります。

**文化財保存・活用施設の整備** 文化財保存・活用施設を適切に整備し、文化財を後世に引き継ぎ、さらに活用を図る必要があります。

### ○浦和文化財資料室の整備

埋蔵文化財保存・活用の中核施設である浦和文化財資料室を移転し、一層の機能充実を図る必要があります。

(9) 短歌を通じた文化の継承が必要です。

さいたま市は、加藤克己氏、近藤芳美氏や市に著作権等が寄贈されている大西民子氏をはじめ著名な歌人の活躍により「現代短歌発祥の地」と言われています。また、本市主催の「現代短歌新人賞」は13回を数え、受賞者は第一線で活躍しています。このように、現代短歌は本市の伝統的な文化の一つとして位置付けられます。

そこで「子ども短歌賞」を創設し、この文化的資産を次世代に継承することが必要です。

#### 大西民子氏について

昭和期の女流歌人の旗手として長く第一線で活躍され、いまなお多くの人に慕われている歌人です。平成8年に大西民子氏の著作、資料及び著作権がさいたま市（旧大宮市）に寄贈されています。

【略歴】（1924年～1994年）

- ・1924年 盛岡市生まれ
- ・1949年 旧大宮市に移り住み、以降作歌活動の場とする
- ・1956年 第一歌集『まぼろしの椅子』刊行後、1998年（平成10年）までに10冊の歌集を刊行。第八歌集『風水』で遼空賞受賞、第九歌集『風の曼荼羅』で詩歌文学館賞受賞
- ・1992年 短歌の業績が認められ紫綬褒章受賞
- ・1993年 大宮市文化賞受賞

#### 平成24年度 第13回現代短歌新人賞 選考委員

- ・中村 稔 選考委員長 詩人、日本近代文学館名誉館長、全国文学館協議会会長
- ・馬場あき子 選考委員 歌人、評論家、朝日新聞歌壇選者
- ・篠 弘 選考委員 歌人、日本現代詩歌文学館館長、日本文藝家協会理事長、毎日新聞歌壇選者
- ・小池 光 選考委員 歌人、仙台文学館館長、読売新聞歌壇選者
- ・栗木 京子 選考委員 歌人、読売新聞歌壇選者

#### 現代短歌新人賞受賞者【実績】

(回)	(年度)	(受賞作)	(受賞者)
第1回	平成12年度	『若月祭』	梅内 美華子
第2回	平成13年度	『こいびと』	小守 有里
第3回	平成14年度	『みづを搬ぶ』	渡 英子
第4回	平成15年度	『いびつな果実』	松本 典子
第5回	平成16年度	『無言歌』	河野 美砂子
第6回	平成17年度	『冷えゆく耳』	後藤 由紀恵
第7回	平成18年度	『鳥女』	松村 由利子
第8回	平成19年度	『乱反射』	小島 なお
第9回	平成20年度	『夏鴉』	澤村 斉美
第10回	平成21年度	『マトリョーシカ』	浦河 奈々
第11回	平成22年度	『アシンメトリー』	遠藤 由季
第12回	平成23年度	『一匙の海』	柳澤 美晴
第13回	平成24年度	『青雨記』	高木 佳子



(10) 『さいたま市教育総合ビジョン』についての中見直し、及び『第2次さいたま市生涯学習推進計画』の策定を行う必要があります。

平成21年3月に策定された『さいたま市教育総合ビジョン』は、さいたま市が今後概ね10年間を通じて目指すべき教育の姿と、平成21年度からの5年間に総合的かつ計画的に取り組む施策や事業について示しており、策定後の社会情勢の変化や施策の実施状況、更には東日本大震災の影響などについて検証・評価を行うとともに、総合振興計画等の内容も踏まえながら、新たに平成26年度からの5年間に取り組むべき施策や事業について明らかにすることが必要です。

さらに、『さいたま市生涯学習推進計画』については、平成25年度に計画期間を終了することから、平成26年度以降を対象とした第2次計画を策定する必要があります。策定に当たっては、個人の要望や社会の要請を踏まえた計画とするため、市民との協働により進めていく必要があります。

		年度										
		平 21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
教育総合ビジョン	今後概ね10年間を通じて目指すべき教育の姿	▶										
	5年間に総合的かつ計画的に取り組む施策や事業	▶										
	改訂						▶					

※「さいたま市生涯学習推進計画」の計画期間については、さいたま市総合振興計画基本計画の計画期間（平成26年～32年）などを参考に検討

## 2. 基本方針・施策体系別主要事業

- ①学校施設及び公民館の大規模改修及び改築を重点的かつ計画的に進め、リフレッシュを図ることにより、安全・安心で快適な学習環境を確保するとともに、災害時の避難場所となる体育館等の非構造部材の耐震化・バリアフリー化やトイレ改修等を進めることにより、安全・安心な避難場所機能の整備を図ります。
- ②学校・家庭・地域・行政の連携を一層深め、社会全体の力を結集し、「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた子どもを育成するとともに、確かな学力を身に付けた心身ともに健やかな子どもを育てるため、きめ細かい指導や個別の支援、いじめや不登校などの解消を進め、希望をはぐくむ教育を推進します。
- ③公民館などの生涯学習施設の新規施設の整備を計画的に進め、また、親の学習事業による子育て支援、さらに、伝統的な文化の継承を促進するための事業などハード・ソフト両面で事業を進めます。
- ④貴重な地域固有の人材や文化財、自然的資源の活用を図り、また保存・活用環境の整備を進めます。
- ⑤学校教育や生涯学習に関する中・長期的な計画の見直しを行います。

### (1) 教育施設のリフレッシュ事業を総合的・計画的に推進します。

\* ( ) 内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
1	新 総	学校施設リフレッシュ 計画作成事業 〔学校施設課〕	7,000 (7,000)	0 (0)	小・中・高等学校及び特別支援学校の老朽化した校舎、体育館等の中長期的な大規模改修及び改築計画を作成
2	拡 総 防	(小・中・高)学校体育 館避難場所機能整備事 業 〔学校施設課〕	902,213 (160,687)	52,917 (52,917)	災害時に避難場所となる学校体育館の非構造部材の耐震化及びバリアフリー化を実施

### (2) 「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた豊かな人間性と創造性を備えた子どもを育成します。

\* ( ) 内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
3	総 子	少人数指導等支援員配 置事業 〔教職員課〕	203,996 (202,994)	204,654 (203,450)	小・中学校全校に少人数指導等支援員を配置し、児童生徒一人ひとりにきめ細かな指導を実施
4	拡 子	さいたま市海外姉妹都 市教員派遣・受入事業 〔指導1課〕	587 (587)	58 (58)	さいたま市と海外姉妹都市(リッチモンド市)の教員の派遣と受入を毎年交互で実施

〔区分〕 新…新規事業 拡…拡大事業 総…総合振興計画新実施計画事業 防…防災、環境・エネルギー対策  
子…高齢者支援、子育て支援、教育の充実 健…健康増進、スポーツ振興 活…地域経済の活性化

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
5	総 防 子	特別支援教育推進事業 〔指導2課〕	451,799 (197,251)	177,463 (131,903)	安全の確保と指導の一層の充実を図るための特別支援学校の増改築 障害のある児童生徒が地域で学ぶことができるよう、特別支援学級及び通級指導教室の拡充
6	新 総 子	市立高等学校特色ある 学校づくり事業 〔指導2課〕	12,472 (12,472)	0 (0)	市立4高校それぞれが、高い志を持ち世界で活躍する人材を育成するために、バラエティに富んだ質の高い教育を提供できる、特色のある魅力的な学校づくりを実施

## (3) 防災教育カリキュラムの円滑な実施を図り、安全教育の一層の充実を目指します。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
7	総 防 子	防災教育カリキュラム 推進事業 〔健康教育課〕	253 (253)	0 (0)	学校における防災教育を推進するため、教員を対象にした防災教育カリキュラムにかかわる研修会の開催、緊急地震速報を活用した避難訓練の実施及び新入学生への「災害時あんしんつながるカード」の配付

## (4) いじめや自殺等の重大事故を防ぎ、健全育成を図るためのきめ細かな取組を推進します。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
8	新 総 子	いじめ・自殺防止等子 どもサポート事業 〔指導2課〕	19,341 (11,800)	0 (0)	悪質ないじめ問題等に適切・迅速に対応するため、専門的な知識や経験を有する警察OB等を配置するとともに、自殺防止のため、ゲートキーパーとして適切に対応できる知識・スキルを身につけた教員を養成
9	拡 総 子	スクールカウンセラー 等活用事業 〔指導2課〕	92,626 (53,399)	71,877 (48,142)	(1) 教職員又は保護者への指導助言及び児童生徒のカウンセリングを行うスクールカウンセラーを市立全中学校に配置 (2) 緊急事案や悪質ないじめ等に迅速かつ的確に対応するために、より経験豊富なスクールカウンセラースーパーバイザーを各相談室に新たに配置

〔区分〕 新…新規事業 拡…拡大事業 総…総合振興計画新実施計画事業 防…防災、環境・エネルギー対策  
子…高齢者支援、子育て支援、教育の充実 健…健康増進、スポーツ振興 活…地域経済の活性化

\*（）内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
10	総 子	学級等支援員配置事業 〔指導2課〕	105,328 (104,905)	105,788 (105,788)	諸問題にかかわる児童生徒の支援及び学級運営の改善やきめ細かな教育の一層の充実
11	拡 総 子	さわやか相談員配置事業 〔指導2課〕	171,244 (170,420)	171,119 (170,130)	市立全中学校にさわやか相談室を設置し、児童生徒及び保護者からの相談に応じる、さわやか相談員及び小学校専任さわやか相談員を新たに配置
12	総	メディアリテラシー教育推進事業 〔教育研究所〕	1,070 (1,070)	648 (648)	児童生徒・保護者・地域・教職員対象の携帯・インターネット安全教室の市立小・中・特別支援学校での実施及び学校非公式サイト等の監視と削除要請

## (5) 地域コミュニティ活動の拠点となる公民館の整備を行います。

\*（）内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
13	総 防 活	(仮称)内野地区公民館 整備事業 〔生涯学習総合センター〕	390,543 (113,843)	247,470 (62,970)	ひまわり特別支援学校増築棟の建設計画に併せて、平成26年度の開館に向け、公民館を整備

## (6) 「親の学びの場」を充実させ、子育て支援を強化します。

\*（）内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
14	拡 総 子	親の学習事業 〔生涯学習総合センター〕	1,253 (1,253)	1,144 (1,144)	親が自分自身や子育てについて考え、親自身が成長するための「親の学びの場」を充実させ、さらに、この学習を通して、親同士の交流や地域との交流を活性化することで、子育て支援を強化

〔区分〕 新…新規事業 拡…拡大事業 総…総合振興計画新実施計画事業 防…防災、環境・エネルギー対策  
子…高齢者支援、子育て支援、教育の充実 健…健康増進、スポーツ振興 活…地域経済の活性化

(7) 日本人初の国際宇宙ステーション・コマンダー（船長）に就任する若田宇宙飛行士を応援します。

\*（）内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
15	新 子	若田宇宙飛行士顕彰事業 〔青少年宇宙科学館〕	10,000 (10,000)	0 (0)	平成25年12月から約6か月間の長期滞在が予定されている若田光一宇宙飛行士に関する展示及び打ち上げ応援や交信イベントなどの事業を青少年宇宙科学館、宇宙劇場等で実施

(8) 活力あるまち、未来に誇れるまちの礎として、文化財の保存・整備・活用を推進します。

\*（）内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
16	拡 総 防 活	国指定史跡見沼通船堀 整備事業 〔文化財保護課〕	6,611 (6,611)	11,707 (11,707)	「閘門式運河」として名高い国指定史跡見沼通船堀の良好な管理や普及啓発を行い、今後の維持管理を検討
17	新 総 活	国指定史跡真福寺貝塚 整備事業 〔文化財保護課〕	4,164 (3,664)	4,224 (3,647)	国指定史跡「真福寺貝塚」の管理と整備を実施
18	拡 総 活	浦和文化財資料室整備 事業 〔文化財保護課〕	161,592 (51,792)	0 (0)	浦和文化財資料室を仮移転し、併せて今後の施設整備に向けた準備等を実施

(9) 学校や地域の歌人との連携により、子ども短歌賞を創設します。

\*（）内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
19	拡 子	子ども短歌賞推進事業 〔生涯学習振興課〕	1,220 (1,220)	0 (0)	小・中学生を対象に短歌作品を募集し、優れた作品を表彰するため、「子ども短歌賞」を創設

(10) 教育総合ビジョンの改訂、及び第2次生涯学習推進計画の策定を行います。

\*（）内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
20	新	「さいたま市教育総合ビジョン」改訂事業 〔教育総務課〕	168 (168)	0 (0)	「さいたま市教育総合ビジョン」の改訂

〔区分〕 新…新規事業 拡…拡大事業 総…総合振興計画新実施計画事業 防…防災、環境・エネルギー対策  
子…高齢者支援、子育て支援、教育の充実 健…健康増進、スポーツ振興 活…地域経済の活性化

\*（ ）内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
21	拡 子	第2次生涯学習推進計 画策定事業 〔生涯学習振興課〕	4,631 (4,631)	1,400 (1,400)	「第2次さいたま市生涯学習推進計画」の策定

〔区分〕 新…新規事業 拡…拡大事業 総…総合振興計画新実施計画事業 防…防災、環境・エネルギー対策  
子…高齢者支援、子育て支援、教育の充実 健…健康増進、スポーツ振興 活…地域経済の活性化

### 3. 行財政改革への取組

#### (1) 公共施設マネジメント計画の推進

- ① 公共施設マネジメント計画アクションプランの策定に併せて、学校施設リフレッシュ計画を作成し、老朽化した学校施設の計画的な改修及び改築を図ります。また、学校施設リフレッシュ計画の作成と併せて、施設の長寿命化の検討を行います。

〔学校施設課〕

#### (2) 入学準備金・奨学金貸付金元利収入の収納率向上

- ① 収納率向上に向けて、収納対策課と連携し臨戸訪問を積極的に実施するとともに、法的措置に取り組みます。また、口座振替率の向上に向けて、納付書払いから口座振替への変更を働きかけます。〔学事課〕

#### (3) 教員採用選考試験運営事業の見直し

- ① 教員採用選考試験の内容について見直しを行い経費の削減を図ります。

〔教職員課〕

#### (4) 学校防犯体制の整備

- ① 通学区域全体の安全を確保するために、多くの人の目で子どもを見守る「学校安全ネットワーク」による学校防犯体制を整備、拡充していきます。〔健康教育課〕

#### (5) 小学校給食調理業務の委託化

- ① 小学校給食調理業務について、委託化を進め、行政運営の効率化を図ります。

〔健康教育課〕

#### (6) 少年自然の家事業の見直し

- ① 少年自然の家の有効利用の観点から、閑散期における一般青少年団体等の利用を引き続き積極的に進めます。〔館岩少年自然の家〕

#### (7) 岩槻学校給食センター管理運営事業の見直し

- ① 平成25年度末の閉鎖に伴い管理運営事業の見直しを行い経費の削減を図ります。

〔岩槻学校給食センター〕

#### (8) 図書館運営の見直し

- ① 地区図書館の窓口等業務について、委託化を進め、行政運営の効率化を図ります。

〔中央図書館管理課〕

#### (9) 広告等による財源確保

- ① 図書館内の空きスペースに、パンフレットラックを設置し、広告料を得ることで、自主財源の確保を図ります。〔中央図書館管理課〕

#### (10) うらわ美術館の受付・監視業務の委託化

- ① 美術館の受付・監視業務を委託し、行政運営の効率化を図ります。〔うらわ美術館〕

(11) 既存事業の見直しによるコスト削減の取組

既存事業の見直しによるコスト削減額	165,810 千円
-------------------	------------

- ① 教員採用試験について、内容を精査することで報償費、消耗品費、委託料の見直しを行い、経費の削減を図りました。〔教職員課〕（871千円）
- ② 学校防犯体制の整備について、実績を考慮し、委託料や報償費の見直しを行いました。〔健康教育課〕（5,216千円）
- ③ 平成25年度末の閉鎖に伴い、委託料の内容精査、及び消耗品費、燃料費の見直しを行い、経費の削減を図りました。〔岩槻学校給食センター〕（7,329千円）



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>教育委員会運営事業</b>			予算額	<b>12,556</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	1目 教育委員会費	- 一般財源	12,556
<事業の目的・内容> 教育委員会会議等教育委員の諸活動の円滑な運営を図ります。				前年度予算額 12,585	
				増減 △ 29	
<主な事業> 1 教育委員に対する報酬、旅費等 12,556					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>事務局運営事業（教育総務課）</b>			予算額	<b>195,069</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	16款 国庫支出金	46,783
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局及び教育総務課が所掌する事務事業の円滑化を図るとともに、学校・家庭・地域・行政の連携を深め、「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた子どもを育成するために、「さいたま市教育総合ビジョン」の理念に基づく教育施策を展開します。				22款 諸収入	410
				- 一般財源	147,876
				前年度予算額 156,172	
				増減 38,897	
<主な事業> 1 土曜チャレンジスクールの充実 土曜チャレンジスクールを、全ての市立小・中・高等学校(164校)で実施する。					
2 教育委員会の点検・評価の実施 128 学識経験者等からなる委員会を設置し、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき実施する。				4 スクールサポートネットワークの充実 学校、家庭、地域、行政の連携を一層深め、地域ぐるみで子どもを育てる体制の充実を図る。ボランティアシティさいたまWEBを活用し、土曜チャレンジスクールのボランティアの募集や活動内容の情報提供を行う。	
3 教育要覧の発刊 教育委員会の仕組み、事業等についてまとめ、広く市民に公表する。				5 事務局の運営 産業医等の報酬や市立学校、社会教育施設等との書類の配送委託等を行う。	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>事務局運営事業（教育財務課）</b>			予算額	194
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	194
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営を目的として、局内の予算、決算等の取りまとめや学校財務事務の管理及び指導・助言を行います。				前年度予算額 209	
				増減 △ 15	
<主な事業> 1 研修会出席負担金 21 職員の専門的な知識や能力を向上させるため、外部機関が行う研修に参加する。					
2 消耗品の購入 141					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>事務局運営事業（学校施設課）</b>			予算額	7,639
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	7,639
<事業の目的・内容> 所管する事務事業の円滑化を図るため、必要な庶務事務及び学校施設台帳の管理等を行います。				前年度予算額 660	
				増減 6,979	
<主な事業> 1 施設台帳の作成・管理 62 施設台帳管理システムを活用し、施設管理を適切に行う。					
2 各種会議・研修への参加 151 施設管理などの各種会議に担当者が参加し、知識を深める。					
3 講習会への参加 350 特別産業廃棄物を保管している小中学校の管理者が講習会に参加し、特別管理責任者としての必要な専門知識を習得する。					
4 学校施設リフレッシュ計画作成業務 老朽化した学校施設の計画的な改修を進めていくために、中長期的な改修計画である「学校施設リフレッシュ計画」を作成する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>事務局運営事業（学事課）</b>			予算額	<b>164</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	164
<事業の目的・内容> 学校教育部内を取りまとめ、部内調整等を行うとともに、九都県市首脳会議等において情報交換及び連絡調整を図ります。				前年度予算額 201	
				増減 △ 37	
<主な事業> 1 学校教育部内の取りまとめ 各種調査・照会への回答、議会開催時等において学校教育部内を取りまとめ、部内調整等を行う。  2 九都県市首脳会議等の情報交換 九都県市首脳会議等において、情報交換及び連絡調整を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>事務局運営事業（教職員課）</b>			予算額	<b>8,913</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	8,913
<事業の目的・内容> 県費負担教職員に係る適正な人事・給与管理の実施を図ります。				前年度予算額 10,096	
				増減 △ 1,183	
<主な事業> 1 教員採用試験の実施 3,764 市立小・中・特別支援学校の新規採用教員の募集、広報活動を行うとともに、採用選考試験を実施する。  2 学校問題解決支援事業 230 学校で発生する様々な問題に対して、学校支援チームを設置し、学校を支援する。  3 教職員の人事給与管理 2,935 県費負担教職員の人事管理及び給与支給を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>臨時職員等管理事業（教育総務課）</b>			予算額	<b>469,154</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	22款 諸収入	673
<事業の目的・内容> 教育委員会内の臨時職員の任用に要する経費です。				- 一般財源	468,481
				前年度予算額	513,705
				増減	△ 44,551
<主な事業> 1 産休・育休、病休代替、欠員補充等で任用した臨時職員の社会保険料、労働保険料及び賃金 469,154					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>教育団体等補助事業（教育総務課）</b>			予算額	<b>315</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	315
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営に資するため、指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体へ負担金を支出します。				前年度予算額	315
				増減	0
<主な事業> 1 指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体への負担金 315					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>教育団体等補助事業（教職員課）</b>			予算額	<b>39,501</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	39,501
<事業の目的・内容> 校長会等が加盟する政令指定都市で組織された団体へ負担金を支出し、学校経営の充実、学校管理職員等の資質の向上を図ります。また、市立学校教職員が加入する公立学校共済組合埼玉支部に補助金を支出し、教職員の福利の向上を図ります。				前年度予算額 39,837	
				増減 △ 336	
<主な事業> 1 負担金支出 105 (1) 指定都市小学校長会研究協議会負担金 (2) 大都市中学校長会連絡協議会分担金 (3) 政令指定都市学校事務職員研究協議会負担金  2 補助金支出 39,396 (1) 公立学校共済組合埼玉支部福利厚生事業補助金					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>共通用物品購入管理事業</b>			予算額	<b>19,841</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	19,841
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局における円滑な事務の執行を図るため、必要な共通消耗品や共通備品等の購入及び払出しを行うほか、教育施設の火災保険に係る事務などを行います。				前年度予算額 20,153	
				増減 △ 312	
<主な事業> 1 共通用物品等の購入・払出し 3,649 教育委員会事務局内の事務に必要な消耗品・備品等の購入と払出しを行う。  2 火災保険の加入 11,550 教育施設について火災保険に加入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>通学区域検討事業</b>			予算額	<b>251</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	251
<事業の目的・内容> 適正な通学区域の設定及び通学区域制度の弾力的運用による地域の要望に応じた特定地域の設定などの対応を図ります。				前年度予算額 251	
				増減 0	
<主な事業> 1 市立小・中学校通学区域審議会の運営 251 年2回審議会を開催する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>就学事務事業</b>			予算額	<b>24,185</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	24,185
<事業の目的・内容> 学齢簿を編製し、入学・転学事務、指定校変更・区域外就学事務等学籍の情報を、市内全小・中学校とシステムでつないで管理を行います。				前年度予算額 33,912	
				増減 △ 9,727	
<主な事業> 1 学齢簿編製及び学籍管理 24,185 (1) システムによる学齢簿の加除、訂正及び学籍管理を行う。 (2) 新入学通知書を発送する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	外国人学校就学補助事業			予算額	3,120
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	3,120
<事業の目的・内容> 外国人学校(学校教育法第134条の規定に基づく認可を受けた各種学校のうち、義務教育相当年齢の児童生徒を教育するもの)に在籍する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、当該学校に支払った授業料を対象として補助金を交付します。				前年度予算額 3,120	
				増減 0	
<主な事業> 1 補助金の交付 3,120 (1) 学齢児童1人につき 年額20,000円 (2) 学齢生徒1人につき 年額40,000円					


(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	入学準備金・奨学金貸付等事業			予算額	71,677
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	22款 諸収入	71,365
<事業の目的・内容> 経済的理由で修学困難な高校生や大学生に対し、入学準備金又は奨学金を無利子で貸し付け、有用な人材の育成を図ります。 また、父母等が交通事故で死亡し、又は著しい障害がある状態となった場合に、その遺児等を養育する保護者の経済的負担を軽減するため、奨学金を支給します。				- 一般財源 312	
				前年度予算額 72,419	
				増減 △ 742	
<主な事業> 1 入学準備金・奨学金の貸付け 70,360 (1) 入学準備金 ・高校 200,000円以下 ・大学 400,000円以下 (2) 奨学金 ・高校 月額15,000円 ・大学 月額25,000円  2 交通遺児等奨学金の支給 312 (1) 遺児等1人につき 月額2,000円					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>学校教育推進事業</b>				予算額	<b>166,815</b>
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課				〔財源内訳〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	16款 国庫支出金	29,267
<事業の目的・内容> 「学びの向上さいたまプラン」等に基づき、指導内容の工夫改善、教育環境の整備等を図るために、学校への訪問指導、道徳教育総合支援事業、学校図書館の充実、運動部活動地域連携再構築事業等の施策を推進します。				22款 諸収入	177
				- 一般財源	137,371
				前年度予算額	319,203
				増減	△ 152,388
<主な事業> 1 道徳教育総合支援事業 学年に合わせた道徳教育用教材に本市独自の道徳読み物資料等を加えた「心のノートさいたま市版」を作成し、市立小・中学校の児童生徒に配布する。					
2 学校図書館の充実事業 市立図書館と各学校の図書館を結ぶネットワーク便を運行し、蔵書の共同利用を図り、学校図書館を計画的・積極的に活用する。					
3 運動部活動地域連携再構築事業 4,214 中学校運動部活動における女子サッカーの充実を図るため、複数の中学校を対象とした合同部活動を実施する。					
					
Enjoy・さいたま・なでしこ・クラブ					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>研究奨励・研究委嘱事業</b>				予算額	<b>8,310</b>
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課				〔財源内訳〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	- 一般財源	8,310
<事業の目的・内容> 学校教育上必要な研究の委嘱、校内研修等を充実させるため、研究指定校、推進校、自主発表校等の研究推進を助成します。				前年度予算額	8,481
				増減	△ 171
<主な事業> 1 研究指定校等の研究委嘱 本市の特定の課題に関する研究を行う研究指定校等を決定し、研究を委嘱する。					
2 研究委嘱校への指導・助言 研究委嘱校の研究内容等に対して指導主事等が指導・助言をすることで研究の充実、授業力の向上を図る。					
3 研究成果共有プログラムの運用 研究指定校等の研究成果を共有するプログラムの運用を図る。					



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>生徒海外交流事業</b>			予算額	<b>8,963</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕		
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	- 一般財源	8,963	
<事業の目的・内容> 国際的な視野で活動できる人材の育成を目指し、市立中学校に在籍する中学生を海外に派遣します。				前年度予算額 9,127		
				増減 △ 164		
<主な事業> 1 さいたま市生徒・教職員海外交流事業実施委員会の開催 10 市立中学校国際交流事業の推進のために、実施委員会を2回開催する。						3 引率教諭及び中学生の海外への派遣 8,879 ニュージーランド・ハミルトン市に、8月中旬の10日間、市立中学校在籍生徒57名及び引率者4名を派遣する。
2 結団式及び事前研修会の実施 53 結団式を行うとともに、派遣生徒の現地での研修を更に充実させるために、事前の研修会を2回実施する。				4 帰国報告会の開催及び帰国報告書の発刊 21 派遣生徒及び引率者による帰国報告会を開催するとともに、帰国報告書を発刊し、各学校及び図書館に配付する。		

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>国際理解教育推進事業</b>			予算額	<b>9,950</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	- 一般財源	9,950
<事業の目的・内容> 日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒が在籍する市立小・中学校に日本語指導員を派遣し、日本語指導・適応指導を実施します。 また、さいたま市の姉妹都市等の小・中学校との学校間交流や、さいたま市と姉妹都市の教員の相互派遣・受入等の事業を行います。				前年度予算額 9,771	
				増減 179	
<主な事業> 1 日本語指導員の派遣 9,192 日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒が在籍する市立小・中学校に日本語指導員を派遣する。				4 海外姉妹都市への教員派遣 587 本市教員の海外姉妹都市派遣を通じ、国際教育の更なる推進を図る。	
2 国際教育主任研修会の実施 22 講演会やワークショップを取り入れた国際教育主任研修会を実施する。					
3 姉妹校等交流の支援 149 さいたま市の姉妹都市等の小・中学校との学校間交流を支援する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>英語教育充実推進事業</b>			予算額	<b>273,084</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	22款 諸収入	1,013
<事業の目的・内容> 外国語指導助手(A L T)を市立幼稚園、小・中・高等・特別支援学校に派遣するとともに、日本人英会話講師(J A T)を全校に派遣し、英語によるコミュニケーション力の育成を目指します。 また、定期的に研修を実施し、指導力の向上を図ります。				- 一般財源	272,071
				前年度予算額	268,047
				増減	5,037
<主な事業> 1 A L T及びJ A Tの派遣(J E TプログラムによるA L Tの派遣を含む) 272,860 A L Tを市立幼稚園、小・中・高等・特別支援学校に、J A Tを全ての小・中学校に派遣し、コミュニケーション力の育成を図る。 2 小・中一貫「英会話」カリキュラムの実施及び検証 カリキュラムの検証を通して、カリキュラムの改訂を進める。 3 モデル校による研究及びグループ研修会の実施 研究推進モデル校による研究の成果を共有するため、グループ校研修会を実施する。 4 「英会話」主任研修会の実施 「英会話」主任研修会を年1回実施し、指導力の向上を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>教育振興基金積立金</b>			予算額	<b>120</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	18款 財産収入	120
<事業の目的・内容> さいたま市教育振興基金に対して、積立てを行います。				前年度予算額	120
				増減	0
<主な事業> 1 さいたま市教育振興基金への積立て 120 教育振興基金を金融機関に預け入れしていることにより生じた預金利子について、同基金に積立てを行う。  [参考] 基金残高の推移 ・平成19年度末残高 35,602,520円 ・平成20年度末残高 35,766,963円 ・平成21年度末残高 35,894,099円 ・平成22年度末残高 35,975,867円 ・平成23年度末残高 36,035,215円					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>環境教育推進事業</b>			予算額	2,766
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	20款 繰入金	1,916
<事業の目的・内容> 環境学習のための資料や事業、施設・設備の充実を図り、児童生徒がよりよい環境の創造に主体的に参加し、環境への責任ある行動がとれるようにすることを目的とします。				- 一般財源	850
				前年度予算額	3,040
				増減	△ 274
<主な事業> 1 みどり豊かな学校づくり推進事業 560 市立小・中学校を対象に推進校を指定し、児童生徒を中心とした学校環境緑化活動等の推進を図る。					
4 図書運搬用ボックス リサイクル用品を日常的に利用し、児童生徒の環境問題等への関心や理解の向上を図る。					
2 ホタル飼育研究 290 小学校4校においてホタルを飼育し、その成果について地域への公開や広報などを行う。					
3 環境学習資料作成 小学校用環境学習資料を作成し、各学校や関係課所に配付する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>少年自然の教室推進事業</b>			予算額	12,642
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	- 一般財源	12,642
<事業の目的・内容> 自然体験活動や宿泊体験活動を通して、自然を愛する心、豊かでたくましい心と体を育成し、協力して生活する態度を養うために、自然の教室の円滑な実施の補助を行います。				前年度予算額	13,895
				増減	△ 1,253
<主な事業> 1 自然体験活動補助事業 自然体験活動や宿泊体験活動の補助により、活動の充実を図り、円滑な実施を支援する。					
2 自然の教室補助員配置事業 自然の教室を円滑に実施するため、補助員を配置する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	学校教育・中高一貫教育校推進事業			予算額	4,936
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔財源内訳〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	15款 使用料及び手数料	1,291
<事業の目的・内容> 市立各高等学校及び市立浦和中学校の中長期的な将来構想を踏まえ、各校の教育活動の充実を図ります。併せて、中高一貫教育校の成果の普及を推進します。				- 一般財源	3,645
				前年度予算額	5,200
				増減	△ 264
<主な事業> 1 市立高等学校教育及び中高一貫教育の充実 2,832 「市立高等学校合同授業研究会」や各種研修などを通して市内在住の定時制及び通信制高等学校在籍生徒の学習を支援する。また、浦和中学・高等学校の中高一貫教育の一層の充実を図るとともに、6年間で得られた教育成果を市内中学校等へ普及させる。					
2 入学者選抜業務 1,764 市立高等学校及び市立浦和中学校の入学者選抜を実施する。					
3 定時制教育及び通信制教育の振興 340 埼玉県における定時制及び通信制教育の振興を図り、市内在住の定時制及び通信制高等学校在籍生徒の学習を支援する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	生徒指導総合計画事業			予算額	1,479
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔財源内訳〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	- 一般財源	1,479
<事業の目的・内容> 都市化や少子化、情報化などが進展する中で、社会全体で様々な課題が生じており、また、児童生徒の問題行動等の背景には、規範意識や倫理観の低下が関係しているとも指摘されています。このような状況において、児童生徒の健全育成を目指す総合的な事業計画を策定し、教育委員会を中心に、学校・家庭・地域・関係機関等との連携・協力のネットワークを強化し、児童生徒の健全育成に取り組みます。				前年度予算額	3,641
				増減	△ 2,162
<主な事業> 1 小・中一貫『潤いの時間』『人間関係プログラム』の推進 635 人とかかわる際のスキル(技術)を身につけるプログラムを実施し、子どもたちの人間関係を構築する能力の育成を図る。					
2 「心を潤す4つの言葉」の推進 153 全てのさいたま市立小・中学校で「心を潤す4つの言葉推進運動」を実施し、挨拶や礼儀を踏まえた言葉であふれる学校づくりを目指す。					
3 さいたま市青少年健全育成地域の集いの充実 300 全市域を対象とした市内教職員、PTA関係者等による集いを開催し、小・中・高等・特別支援学校並びに関係機関・団体とが連携協力をより一層深め、地域ぐるみで青少年の健全育成を図る。					
4 学校・警察連絡協議会の充実 30 学校と警察が緊密な連絡協調の下に非行等を未然に防ぎ、児童生徒の健全育成を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>特別支援教育推進事業</b>				予算額	<b>45,143</b>
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課				〔財源内訳〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	16款 国庫支出金	8,784
<事業の目的・内容> 「さいたま市特別支援教育推進計画」に基づき、特別支援学級や通級指導教室の設置などの整備を進めます。また、特別支援ネットワーク連携協議会の運営、特別支援教育に係る教育相談の充実、教職員の専門性の向上、啓発活動など、特別支援教育の推進に努めます。				22款 諸収入	61
				- 一般財源	36,298
				前年度予算額	45,217
				増減	△ 74
<主な事業> 1 通常の学級における特別支援教育の推進 個別の指導計画、教育支援計画の作成・活用を進めるほか、特別支援教育推進学校訪問を実施する。					
2 特別支援学級・通級指導教室の整備 7,145 特別支援学級・通級指導教室を計画的に設置するほか、教育の内容や指導体制の充実を図る。					
3 特別支援教育に係る教育相談の充実 1,213 就学支援委員会や就学相談・支援相談を充実させるとともに、継続的な支援体制作りを通して、早期相談、早期支援を実現するなど相談の充実を図る。					
4 教員の専門性の向上と人材育成 180 教職員の特別支援教育に関する専門性の向上を図るために研修等の充実を図る。					
5 さいたま市特別支援ネットワーク連携協議会での相談・支援の充実 障害のある子どもが、ライフステージに応じた適切な支援を受けるために、教育・医療・保健・福祉・労働の各機関が連携して相談・支援を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>教育相談推進事業</b>				予算額	<b>393,647</b>
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課				〔財源内訳〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	16款 国庫支出金	47,834
<事業の目的・内容> 市立全中学校のさわやか相談室、市立教育相談室等において、スクールカウンセラーやさわやか相談員をはじめとする専門の相談員等が、児童生徒や保護者及び教職員に対し、教育相談を行います。				17款 県支出金	1,654
				22款 諸収入	1,318
				- 一般財源	342,841
				前年度予算額	353,716
				増減	39,931
<主な事業> 1 いじめ・自殺予防等子どもサポート事業 19,341 悪質ないじめ問題等に適切・迅速に対応するため、専門的な知識や経験を有する警察OB等(非常勤特別職)を配置するなどし、重大事故を防ぐ。					
2 教育相談・教育相談室運営事業、適応指導教室運営事業 110,436 教育相談室等では、幼児から高校生及びその保護者を対象に、学校生活等にかかわる様々な相談を受け、悩みや不安の軽減を図る。適応指導教室では、不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立を目指し、学校支援や体験的指導を行う。					
3 さわやか相談員配置事業 171,244 さわやか相談員を市立全中学校に配置し、教職員と連携を図りながら教育相談活動を行う。また、小学校専任さわやか相談員を配置し、小学校での相談活動を行い、小中学校の連携を図る。					
4 スクールカウンセラー等活用事業 92,626 スクールカウンセラーを市立全中学校に配置し、教職員又は保護者への指導助言及び児童生徒のカウンセリングを行う。また、より経験豊富なスクールカウンセラースーパーバイザーを各相談室に新たに配置し、緊急事案や悪質ないじめ等に迅速かつ的確に対応する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>特色ある学校づくり事業</b>			予算額	12,472
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔財源内訳〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	- 一般財源	12,472
<事業の目的・内容> 市立各高校が検討を重ねてきた、中長期的な将来構想である市立高等学校「特色ある学校づくり」計画が策定されました。この計画を実践し、市民の期待に応える魅力ある学校づくりを推進するために各学校を支援します。				前年度予算額 0	
				増減	皆増
<主な事業> 1 特色ある学校づくり事業 12,472 (1) 浦和中・高等学校は、中高一貫教育校としての発展・充実と先進的な取組を他校へ普及する。 (2) 浦和南高等学校は、平成25年度に「進学重視型単位制」へ移行する。また、「地域連携型高校」として、スポーツを振興する。 (3) 大宮北高等学校は、平成26年度に「理数科」を設置する。 (4) 大宮西高等学校は、グローバル化先進校としての国際交流の充実と外国語運用力の育成を目指す。また、ICT環境を活用した教育活動を推進する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>教育研究所管理運営事業</b>			予算額	35,271
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所			〔財源内訳〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	4目 教育研究所費	15款 使用料及び手数料	15
<事業の目的・内容> さいたま市の教育の推進及び市立小・中・特別支援学校の教職員の資質・能力の向上を図るため、学力・学習状況調査等を基にした実践的な調査研究、授業づくりや研修に生かせるカリキュラム開発や教育実践の支援、キャリアステージやニーズ等に応じた実効性の高い研修を実施します。				18款 財産収入	225
				22款 諸収入	85
				- 一般財源	34,946
				前年度予算額	36,328
				増減	△ 1,057
<主な事業> 1 さいたま市立教育研究所管理運営事業 21,261 教職員の研修、研究活動の拠点として、施設の管理と運営を行う。 2 学習状況調査事業 2,923 市独自で実施する学習状況調査等の結果から、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、指導方法の改善について学校に提言する。 3 カリキュラムサポートセンター事業 3,436 教職員を対象として、学習指導案・研究紀要等の資料の提供、教材開発や授業づくりの支援を行う。 4 教職員研修事業 7,651 教職員を対象にキャリアステージ等に応じた多様な研修を実施し、教師としての資質を高め、実践的な指導力の育成を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>教育情報ネットワーク推進事業</b>			予算額	<b>714,789</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所			〔財源内訳〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	4目 教育研究所費	- 一般財源	714,789
<事業の目的・内容> 市立小・中・特別支援学校において、ICT(情報通信技術)を効果的に活用した「分かる授業・魅力ある授業」の実践と校務の効率化のためにICT環境を整備するとともに、情報教育を推進し、教員のICT活用指導力の向上及び児童生徒の情報活用能力の育成を図ります。				前年度予算額 764,289	
				増減 △ 49,500	
<主な事業> 1 メディアリテラシー教育推進事業 1,070 児童生徒のメディアリテラシーの育成及び学校非公式サイト等の監視を行う。					
2 教育の情報化推進事業 9,378 校務の効率化を図り、教職員が児童生徒に向き合う時間と情報セキュリティを確保するため、機器等の運用及び管理を行う。					
3 情報教育の充実 704,341 ICTを効果的に活用した「分かる授業・魅力ある授業」の実践と情報教育の推進を図るため、研修会等の実施や機器等の整備を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>小学校管理運営事業(教育総務課)</b>			予算額	<b>8,229</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	- 一般財源	8,229
<事業の目的・内容> 小学校の用務、調理業務等を担当する職員の人事管理に関する経費です。				前年度予算額 8,269	
				増減 △ 40	
<主な事業> 1 小学校に配置される非常勤給食調理員の報酬 6,408					
2 小学校市費職員の連絡業務や研修・出張等の旅費 644					
3 学校技能職員(用務・校務担当)の被服貸与品の購入 1,177					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	小学校管理運営事業（教育財務課）			予算額	2,181,003
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	22款 諸収入	2,010
<事業の目的・内容> 市立全小学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品等の購入をはじめ、光熱水費の支払い、施設の修繕、機械警備等の業務委託などを行います。				- 一般財源	2,178,993
				前年度予算額	2,031,634
				増減	149,369
<主な事業> 1 消耗品・備品の購入 264,149 学校の管理運営用消耗品・備品を購入する。 2 光熱水費の支払い 1,435,865 光熱水費の支払いを行う。 3 機械警備の業務委託 休日、夜間の機械警備を業務委託する。 4 トイレ清掃の業務委託 トイレ清掃(尿石除去を含む)を業務委託する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	小学校管理運営事業（教職員課）			予算額	260,528
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔財源内訳〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	22款 諸収入	1,219
<事業の目的・内容> 各学校、学級における教育活動の停滞を防ぎ、適正な学校運営を確保するとともに一人ひとりに応じたきめ細かい教育を実施します。				- 一般財源	259,309
				前年度予算額	262,036
				増減	△ 1,508
<主な事業> 1 少人数指導等支援員の配置 130,911 少人数指導を含めた学習支援・生活支援のため、全小学校に、少人数指導等支援員を配置する。 2 学校図書館司書の配置 117,427 図書館教育の充実を図るため、全小学校に、専任の司書を配置する。 3 非常勤講師の配置 12,190 初任者指導や妊娠した者の代替として非常勤講師を配置する。					



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業 (教育総務課)			予算額	175,771
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	- 一般財源	175,771
<事業の目的・内容> 小学校の用務業務に関する経費です。				前年度予算額	174,360
				増減	1,411
<主な事業> 1 小学校用務業務 175,771 校内の環境整備や清掃、簡易な修繕などを行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業 (学校施設課)			予算額	508,451
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	1,317
<事業の目的・内容> 小学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。				22款 諸収入	185
				- 一般財源	506,949
<主な事業> 1 施設修繕 253,359 老朽化した学校施設の計画的な修繕及び破損、不具合等が生じた箇所の緊急的な修繕を行う。  2 施設保守管理委託 155,383 学校施設の維持管理上必要な点検・管理等の業務委託を行う。  3 緑のカーテン事業 苗、肥料等を購入し、緑のカーテン事業を市立小学校全校で実施する。				前年度予算額	461,053
				増減	47,398

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>各教科教材等整備事業</b>			予算額	<b>224,312</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	2目 教育振興費	- 一般財源	224,312
<事業の目的・内容> 市立全小学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。				前年度予算額 224,312	
				増減 0	
<主な事業> 1 教材等の購入 224,312 小学校が必要とする各教科教材等(消耗品・備品)を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>教育扶助事業</b>			予算額	<b>119,657</b>																	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔財源内訳〕																		
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	2目 教育振興費	16款 国庫支出金	1,822																	
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢児童や東日本大震災により被災した学齢児童の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。				17款 県支出金	1,329																	
				- 一般財源	116,506																	
				前年度予算額 118,446																		
				増減 1,211																		
<主な事業> 1 就学援助費の支給																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">学用品費等</td> <td>1年生</td> <td>12,610円</td> </tr> <tr> <td>2~6年生</td> <td>14,780円</td> </tr> <tr> <td>新入学用品費</td> <td>1年生</td> <td>19,900円</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>実施学年</td> <td>実費</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td>特別支援学級通学者</td> <td>実費</td> </tr> </tbody> </table>						区分	対象	支給額	学用品費等	1年生	12,610円	2~6年生	14,780円	新入学用品費	1年生	19,900円	修学旅行費	実施学年	実費	通学費	特別支援学級通学者	実費
区分	対象	支給額																				
学用品費等	1年生	12,610円																				
	2~6年生	14,780円																				
新入学用品費	1年生	19,900円																				
修学旅行費	実施学年	実費																				
通学費	特別支援学級通学者	実費																				
※学校給食費と医療費については、健康教育課が所管する事業において援助する。																						

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>各校営繕事業</b>			予算額	<b>818,328</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P. 173	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	16款 国庫支出金	143,707
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、小学校の老朽化した校舎等の改修を行います。				22款 諸収入	512
				23款 市債	466,000
				- 一般財源	208,109
				前年度予算額	517,412
				増減	300,916
<主な事業> 1 大規模改修 219,779 校舎、体育館その他の学校施設の改修工事及び設計を実施する。					
2 学校体育館避難場所機能整備事業 561,010 災害時に避難場所となる学校体育館の非構造部材の耐震化、バリアフリー化に向けた設計及び工事を実施する。					
3 エレベーター修繕 32,175 老朽化したエレベーターの部品交換等の修繕を行う。 (大宮小学校、上小小学校)					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>小学校校舎増改築事業</b>			予算額	<b>1,442,529</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P. 173	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	16款 国庫支出金	413,802
<事業の目的・内容> 東日本大震災により一部損壊した栄小学校の南校舎について、老朽化している給食室と併せて改築を行います。				22款 諸収入	100
				23款 市債	847,000
				- 一般財源	181,627
				前年度予算額	1,259,825
				増減	182,704
<主な事業> 1 栄小学校校舎等改築工事 1,308,000 栄小学校の校舎、給食室等の改築工事を行う。 <継続費>					
年度	事業費	財源内訳			
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源
24	872,000	247,564	566,100	0	58,336
25	1,308,000	356,741	821,400	0	129,859
計	2,180,000	604,305	1,387,500	0	188,195
2 栄小学校仮設校舎賃貸借 校舎改築工事が完了するまで校庭に仮設校舎を設置する。					



栄小学校校舎完成予想図

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>空調整備事業</b>			予算額	<b>502,540</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P. 173	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	- 一般財源	502,540
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置することにより、より良い学習環境の確保に努めます。				前年度予算額 502,136	
				増減 404	
<主な事業> 1 リース料の支払い 489,761 普通教室及び特別教室に設置した空調機リース料を支払う。					
2 保守管理 3,779 委託契約により、空調機のフィルター清掃を行う。					
3 空調機の追加設置 9,000 学級増により新たに使用することとなった教室に空調機を設置する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>中学校管理運営事業（教育総務課）</b>			予算額	<b>1,011</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	- 一般財源	1,011
<事業の目的・内容> 中学校の用務業務等を担当する職員の人事管理に関する経費です。				前年度予算額 1,065	
				増減 △ 54	
<主な事業> 1 中学校市費職員の連絡業務や研修・出張等の旅費 247					
2 学校技能職員(用務・校務担当)の被服貸与品の購入 764					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	中学校管理運営事業（教育財務課）			予算額	1,321,903
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	22款 諸収入	1,030
<事業の目的・内容> 市立全中学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品等の購入をはじめ、光熱水費の支払い、施設の修繕、機械警備等の業務委託などを行います。				- 一般財源	1,320,873
				前年度予算額	1,218,878
				増減	103,025
<主な事業> 1 消耗品・備品の購入 166,695 学校の管理運営用消耗品・備品を購入する。 2 光熱水費の支払い 879,163 光熱水費の支払いを行う。 3 機械警備業務委託 休日、夜間の機械警備を業務委託する。 4 トイレ(便器)清掃等の業務委託 トイレの便器清掃(尿石除去)と汚物処理を業務委託する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	中学校管理運営事業（教職員課）			予算額	164,206
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔財源内訳〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	22款 諸収入	679
<事業の目的・内容> 各学校、学級における教育活動の停滞を防ぎ、適正な学校運営を確保するとともに一人ひとりに応じたきめ細かい教育を実施します。				- 一般財源	163,527
				前年度予算額	164,466
				増減	△ 260
<主な事業> 1 少人数指導等支援員の配置 73,085 少人数指導を含めた学習支援・生活支援のため、全中学校に、少人数指導等支援員を配置する。 2 学校図書館司書の配置 65,321 図書館教育の充実を図るため、全中学校に、専任の司書を配置する。 3 非常勤講師の配置 25,800 初任者指導や免許教科外担任解消のために非常勤講師を配置する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業（教育総務課）			予算額	81,352
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	- 一般財源	81,352
<事業の目的・内容> 中学校の用務業務に関する経費です。				前年度予算額 81,396	
				増減 △ 44	
<主な事業> 1 中学校用務業務 81,352 校内の環境整備や清掃、簡易な修繕などを行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業（学校施設課）			予算額	266,162	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕		
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	581	
<事業の目的・内容> 中学校施設的良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。				- 一般財源	265,581	
				前年度予算額		238,643
<主な事業> 1 施設修繕 125,523 老朽化した学校施設の計画的な修繕及び破損、不具合等が生じた箇所の緊急的な修繕を行う。  2 施設保守管理委託 85,094 学校施設の維持管理上必要な点検・管理等の業務委託を行う。  3 緑のカーテン事業の実施 苗、肥料等を購入し、緑のカーテン事業を市立中学校全校で実施する。				増減		27,519

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>各教科教材等整備事業</b>			予算額	<b>139,165</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	2目 教育振興費	- 一般財源	139,165
<事業の目的・内容> 市立全中学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。				前年度予算額 139,165	
				増減 0	
<主な事業> 1 教材等の購入 139,165 中学校が必要とする各教科教材等(消耗品・備品)を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>教育扶助事業</b>			予算額	<b>186,294</b>																	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔財源内訳〕																		
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	2目 教育振興費	16款 国庫支出金	5,539																	
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢生徒や東日本大震災により被災した学齢生徒の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。				17款 県支出金	887																	
				- 一般財源	179,868																	
				前年度予算額 185,776																		
				増減 518																		
<主な事業> 1 就学援助費の支給																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">学用品費等</td> <td>1年生</td> <td>23,880円</td> </tr> <tr> <td>2、3年生</td> <td>26,050円</td> </tr> <tr> <td>新入学用品費</td> <td>1年生</td> <td>22,900円</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>実施学年</td> <td>実費</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td>特別支援学級通学者</td> <td>実費</td> </tr> </tbody> </table>						区分	対象	支給額	学用品費等	1年生	23,880円	2、3年生	26,050円	新入学用品費	1年生	22,900円	修学旅行費	実施学年	実費	通学費	特別支援学級通学者	実費
区分	対象	支給額																				
学用品費等	1年生	23,880円																				
	2、3年生	26,050円																				
新入学用品費	1年生	22,900円																				
修学旅行費	実施学年	実費																				
通学費	特別支援学級通学者	実費																				
※学校給食費と医療費については、健康教育課が所管する事業において援助する。																						

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>各校営繕事業</b>			予算額	<b>508,425</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	16款 国庫支出金	87,887
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、中学校の老朽化した校舎等の改修を行います。				22款 諸収入	248
				23款 市債	315,500
				前年度予算額	435,423
				増減	73,002
<主な事業> 1 大規模改修 169,270 校舎、体育館その他の学校施設の改修工事及び設計を実施する。					
2 学校体育館避難場所機能整備事業 336,875 災害時に避難場所となる学校体育館の非構造部材の耐震化、バリアフリー化に向けた設計及び工事を実施する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>空調整備事業</b>			予算額	<b>214,046</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	- 一般財源	214,046
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置することにより、より良い環境の確保に努めます。				前年度予算額	214,017
				増減	29
<主な事業> 1 リース料の支払い 206,756 普通教室及び特別教室に設置した空調機リース料を支払う。					
2 保守管理 1,290 委託契約により、空調機のフィルター清掃を行う。					
3 空調機の追加設置 6,000 学級増により新たに使用することとなった教室に空調機を設置する。					



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>用地先行取得事業特別会計繰出金（学校施設課）</b>			予算額	<b>342,762</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	- 一般財源	342,762
<事業の目的・内容> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。				前年度予算額 41,862	
				増減 300,900	
<主な事業> 1 用地先行取得事業特別会計への繰出し 342,762 長期借入金の元金及び利子の返済をするために、特別会計への繰出しを行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>高等学校管理運営事業（教育総務課）</b>			予算額	<b>120</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	- 一般財源	120
<事業の目的・内容> 高等学校の用務を担当する職員の人事管理に関する経費です。				前年度予算額 128	
				増減 △ 8	
<主な事業> 1 学校技能職員(用務担当)の被服貸与品の購入 120					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	高等学校管理運営事業（学事課）			予算額	295
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	- 一般財源	295
<事業の目的・内容> 市立高等学校4校の入学料等の口座振替管理を行います。				前年度予算額 336	
				増減 △ 41	
<主な事業> 1 市立高等学校4校の入学料等の口座振替管理 (1) 口座振替事務にかかる印刷製本 (2) 口座振替手数料の支払い					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	高等学校管理運営事業（教職員課）			予算額	38,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	22款 諸収入	186
<事業の目的・内容> 市立高等学校4校の生徒を対象に、各校の特色を生かしつつ、生徒の興味・関心・能力に応じた学習を行うため、非常勤講師等を配置します。				- 一般財源 37,814	
				前年度予算額 38,178	
増減 △ 178					
<主な事業> 1 非常勤講師の配置 24,700 少人数授業や習熟度別授業により、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、生徒一人ひとりの興味・関心に応じた選択科目の幅を拡大し、きめ細かな指導を展開する。					
2 嘱託講師の配置 13,300 嘱託講師を配置し、その専門的指導により、教育相談や部活動等の一層の充実と振興を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	高等学校管理運営事業（浦和高等学校）			予算額	60,269
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	1,788
<事業の目的・内容> 浦和高等学校の学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するため、教職員の執務環境の整備や、学校の管理運営を行います。				22款 諸収入	842
				- 一般財源	57,639
				前年度予算額	58,336
				増減	1,933
<主な事業> 1 教職員の執務環境の整備 10,148 教職員全員にパソコンを配備し、執務環境の向上を図る。					
2 学校の管理運営 50,121 学校の管理運営に必要な消耗品費、光熱水費等を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	高等学校管理運営事業（浦和南高等学校）			予算額	52,369
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	7,632
<事業の目的・内容> 浦和南高等学校の学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するため、教職員の執務環境の整備や、学校の管理運営を行います。				22款 諸収入	687
				- 一般財源	44,050
				前年度予算額	50,556
				増減	1,813
<主な事業> 1 教職員の執務環境の整備 10,618 教職員全員にパソコンを配備し、執務環境の向上を図る。					
2 学校の管理運営 41,751 学校の管理運営に必要な消耗品費、光熱水費等を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	高等学校管理運営事業（大宮北高等学校）			予算額	55,478
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	5,210
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校の学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するため、教職員の執務環境の整備や、学校の管理運営を行います。				22款 諸収入	292
				- 一般財源	49,976
				前年度予算額	55,253
				増減	225
<主な事業> 1 教職員の執務環境の整備 10,655 教職員全員にパソコンを配備し、執務環境の向上を図る。					
2 学校の管理運営 44,823 学校の管理運営に必要な消耗品費、光熱水費等を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	高等学校管理運営事業（大宮西高等学校）			予算額	60,630
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	1,365
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校の学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するため、教職員の執務環境の整備や、学校の管理運営を行います。				22款 諸収入	895
				- 一般財源	58,370
				前年度予算額	61,493
				増減	△ 863
<主な事業> 1 教職員の執務環境の整備 20,899 教職員全員にパソコンを配備し、執務環境の向上を図る。					
2 学校の管理運営 39,731 学校の管理運営に必要な消耗品費、光熱水費等を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業 (教育総務課)			予算額	9,324
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	- 一般財源	9,324
<事業の目的・内容> 高等学校の用務業務に関する経費です。				前年度予算額	9,324
				増減	0
<主な事業> 1 高等学校用務業務 9,324 校内の環境整備や清掃、簡易な修繕などを行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業 (学校施設課)			予算額	120
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	- 一般財源	120
<事業の目的・内容> 高等学校施設を良好で安全に管理運営するため、維持管理業務を実施します。				前年度予算額	280
				増減	△ 160
<主な事業> 1 緑のカーテン事業 苗、肥料等を購入し、緑のカーテン事業を実施する。 (市立高校4校)					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業（浦和高等学校）			予算額	17,200
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	10,227
<事業の目的・内容> 浦和高等学校の学校施設を良好で安全に管理運営するため、維持管理業務を実施します。				- 一般財源	6,973
				前年度予算額	22,817
				増減	△ 5,617
<主な事業> 1 学校施設の維持管理 17,200 学校の維持管理に必要な修繕料・委託料及び土地賃借料を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業（浦和南高等学校）			予算額	5,535
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	5,056
<事業の目的・内容> 浦和南高等学校の学校施設を良好で安全に管理運営するため、維持管理業務を実施します。				- 一般財源	479
				前年度予算額	5,119
				増減	416
<主な事業> 1 学校施設の維持管理 5,535 学校の維持管理に必要な修繕料・委託料等を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業 (大宮北高等学校)			予算額	5,963
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	5,496
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校の学校施設を良好で安全に管理運営するため、維持管理業務を実施します。				- 一般財源	467
				前年度予算額	6,026
				増減	△ 63
<主な事業> 1 学校施設の維持管理 5,963 学校の維持管理に必要な修繕料・委託料を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業 (大宮西高等学校)			予算額	10,562
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	9,340
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校の学校施設を良好で安全に管理運営するため、維持管理業務を実施します。				- 一般財源	1,222
				前年度予算額	28,877
				増減	△ 18,315
<主な事業> 1 学校施設の維持管理 10,562 学校の維持管理に必要な修繕料・委託料及び土地賃借料を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	クラブ活動等推進事業（浦和高等学校）			予算額	1,300
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	1,300
<事業の目的・内容> 浦和高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図るため、クラブ活動で使用する備品等を整備します。				前年度予算額 1,300	
				増減 0	
<主な事業> 1 クラブ活動で使用する物品等の整備 1,300 クラブ活動で使用する備品等を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	クラブ活動等推進事業（浦和南高等学校）			予算額	1,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	1,000
<事業の目的・内容> 浦和南高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図るため、クラブ活動で使用する備品等を整備します。				前年度予算額 1,000	
				増減 0	
<主な事業> 1 クラブ活動で使用する物品等の整備 1,000 クラブ活動で使用する備品等を購入する。					



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	クラブ活動等推進事業 (大宮北高等学校)			予算額	655
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 177	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	655
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図るため、クラブ活動で使用する備品等を整備します。				前年度予算額 1,095	
				増減 △ 440	
<主な事業> 1 クラブ活動で使用する物品等の整備 655 クラブ活動で使用する備品等を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	クラブ活動等推進事業 (大宮西高等学校)			予算額	800
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 177	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	800
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図るため、クラブ活動で使用する備品等を整備します。				前年度予算額 800	
				増減 0	
<主な事業> 1 クラブ活動で使用する物品等の整備 800 クラブ活動で使用する備品等を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>各教科教材整備事業（浦和高等学校）</b>			予算額	<b>2,696</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 177	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	2,696
<事業の目的・内容> 浦和高等学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を整備します。				前年度予算額	2,696
				増減	0
<主な事業> 1 各教科の教材・図書館図書の整備 2,696 授業で使用する教材、図書館図書を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>各教科教材整備事業（浦和南高等学校）</b>			予算額	<b>2,743</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 177	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	2,743
<事業の目的・内容> 浦和南高等学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を整備します。				前年度予算額	2,743
				増減	0
<主な事業> 1 各教科の教材・図書館図書の整備 2,743 授業で使用する教材、図書館図書を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>各教科教材整備事業（大宮北高等学校）</b>			予算額	<b>3,403</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 177	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	3,403
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を整備します。				前年度予算額 2,963	
				増減 440	
<主な事業> 1 各教科の教材・図書館図書の整備 3,403 授業で使用する教材、図書館図書を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>各教科教材整備事業（大宮西高等学校）</b>			予算額	<b>2,100</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P. 177	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	2,100
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を整備します。				前年度予算額 2,100	
				増減 0	
<主な事業> 1 各教科の教材・図書館図書の整備 2,100 授業で使用する教材、図書館図書を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>各校営繕事業</b>			予算額	<b>162,072</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P. 177	10款 教育費	4項 高等学校費	4目 学校建設費	23款 市債	141,900
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、高等学校の老朽化した校舎等の改修を行います。				- 一般財源	20,172
				前年度予算額	0
				増減	皆増
<主な事業> 1 大規模改修 157,744 校舎等、学校施設の改修工事を実施する。 2 学校体育館避難場所機能整備事業 災害時に避難場所となる学校体育館の非構造部材の耐震化及びバリアフリー化に向けた設計を実施する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>幼稚園管理運営事業（教職員課）</b>			予算額	<b>38</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔財源内訳〕	
予算書P. 177	10款 教育費	5項 幼稚園費	1目 幼稚園費	15款 使用料及び手数料	38
<事業の目的・内容> 市立幼稚園における教育活動の停滞を防ぎ、適正な園運営を確保するとともに一人ひとりに応じたきめ細かい教育を実施します。				前年度予算額	40
				増減	△ 2
<主な事業> 1 幼稚園職員への旅費の支給 38 適正な園運営及び充実した教育活動を実施するため、幼稚園職員に対し必要な旅費を支給する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>幼稚園管理運営事業（指導1課）</b>			予算額	<b>979</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P. 177	10款 教育費	5項 幼稚園費	1目 幼稚園費	15款 使用料及び手数料	979
<事業の目的・内容> さいたま市立幼児教育センター附属幼稚園の運営及び3～5歳児を対象に、幼稚園教育要領に基づく保育を実施します。				前年度予算額 917 増減 62	
<主な事業> 1 さいたま市立幼児教育センター附属幼稚園の研究実践園としての運営 幼児教育と家庭教育の振興と充実、小学校との系統性を図る研究機関としての幼児教育センターの研究実践園として運営する。 2 3～5歳児を対象にした、幼稚園教育要領に基づく保育の実施 938 3歳児30名、4歳児30名、5歳児30名の3学級を併設し、学校教育法第23条に定める目標を達成するための保育を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>幼稚園振興事業</b>			予算額	<b>4,077</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P. 177	10款 教育費	5項 幼稚園費	2目 幼稚園振興費	15款 使用料及び手数料	4,077
<事業の目的・内容> 保・幼・小の連携を図りながら、市内幼児教育の充実を図るための研修を実施するとともに、家庭における幼児教育の啓発を進めます。				前年度予算額 4,079 増減 △ 2	
<主な事業> 1 幼児教育研修会の開催 40 幼稚園教育における発達段階に即応した指導のあり方及び小学校との連携等の研修会を開催する。 2 幼児教育相談 60 育児上の悩みや疑問について、個別的な相談事業を実施する。 3 幼児教育学級 235 3～5歳児とその保護者を対象にした、幼児教育学級を開設する。 4 幼児教育電話相談 198 子育てに関する電話相談を実施する。 5 幼児教育研究調査 290 家庭教育・幼稚園教育の総合的視点からの調査研究を実施する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>生涯学習推進事業</b>			予算額	<b>16,928</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔財源内訳〕		
予算書P. 177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	- 一般財源	16,928	
<事業の目的・内容> 市民の学習への関心の高まりと価値観の多様化に応えるため、誰もが「学べる・選べる・生かせる」生涯学習環境の整備を進め、市民一人ひとりが生きがいと潤いを感じられる生涯学習社会の実現を目指します。このため、生涯学習の振興に関する基盤整備を進めるとともに、市民のニーズに対応した学習機会の提供、生涯学習情報の収集・提供などを行います。				前年度予算額	14,481	
				増減		2,447
				<主な事業> 1 社会教育委員会議の開催 社会教育法に基づく社会教育委員を設置し、会議開催により社会教育行政への意見聴取や情報交換等を行う。  2 第2次生涯学習推進計画の策定 平成26年度以降を対象とした「第2次さいたま市生涯学習推進計画」を策定する。  3 学習情報収集提供事業 市内の社会教育施設等で開催を予定している講座等の情報を掲載した生涯学習情報誌「まなベル」を発行する。		4 子育て講座事業 1,016 市立小中学校の保護者を対象に、家庭教育支援を目的とした子育て講座を開催する。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>人権教育推進事業</b>			予算額	<b>25,058</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔財源内訳〕		
予算書P. 177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	15款 使用料及び手数料	1	
<事業の目的・内容> 人権・同和問題の早期解決のため、市民の人権意識の高揚と同和問題の正しい理解を図るとともに、学校における人権教育の一層の推進を図るため、各種の人権教育推進事業を推進します。				22款 諸収入	59	
				- 一般財源		24,998
				前年度予算額	25,138	
<主な事業> 1 公民館人権に関する講座 市内公民館を会場にして、市民の人権意識を図ることを目的とした人権に関する講座を開催する。  2 人権教育集会所管理運営事業 人権意識の高揚と住民の交流を図ることを目的とした人権教育集会所の管理及び主催事業などの運営を行う。  3 学校人権教育啓発事業 (1) 市立小中学校の児童生徒を対象に、人権意識の高揚を図るため、人権標語・人権作文の募集・表彰を行う。				(2) 市立小学校を対象に、児童が生命の尊さや思いやりの心を体得することを目的とした人権の花運動を実施する。  (3) 市立学校での効果的な人権教育・啓発を推進するための資料・冊子を作成する。		
				4 人権教育研修事業 (1) 市立学校教職員(管理職・人権教育主任)を対象とした人権教育研修会を開催する。 (2) 市立小学校2校、中学校1校に対し、人権教育の研究を委嘱する。		

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>文学活動推進事業</b>			予算額	<b>5,447</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔財源内訳〕	
予算書P. 177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	15款 使用料及び手数料	1
<事業の目的・内容> 市民の文学活動の充実に資するため、さいたま市とゆかりのある短歌文学の振興を図ります。				- 一般財源	5,446
				前年度予算額	4,259
				増減	1,188
<主な事業> 1 第14回現代短歌新人賞の実施 3,112 歌壇に新風をもたらす歌人を表彰し、新人芸術家の発掘支援を行うとともに、全国規模の賞を実施することに、さいたま市の文学活動をPRし、市民の文学活動の振興を図る。					
3 子ども短歌賞推進事業 1,220 小・中学生を対象に短歌作品を募集し、優れた作品を表彰し、さいたま市の文学活動の裾野の拡大と伝統的な言語文化の継承の促進を図る。					
2 さいたま短歌フォーラム 60 地域で活躍する歌人や現代短歌新人賞受賞者を講師に招き、短歌文学への理解を深める講座を実施する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>与野郷土資料館整備事業</b>			予算額	<b>218</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔財源内訳〕	
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	- 一般財源	218
<事業の目的・内容> 既存施設を活用し、旧与野市にゆかりの深い資料を保存・展示するなど、資料の有効活用を図ります。				前年度予算額	399
				増減	△ 181
<主な事業> 1 資料の保存・管理 関係する資料を適切に保存・管理を行う。 平成25年度については、現在保管している旧与野公民館が耐震補強工事を行うため、工事に支障の少ない場所へ資料の搬出を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>与野郷土資料館整備基金積立金</b>			予算額	<b>842</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔財源内訳〕	
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	18款 財産収入	842
<事業の目的・内容> (仮称)与野郷土資料館の整備費用に充当するために設置した「与野郷土資料館整備基金」へ、同基金の預金利子及び土地貸付収入の積立てを行います。				前年度予算額 823 増減 19	
<主な事業> 1 与野郷土資料館整備基金への積立て 842 与野郷土資料館整備基金を金融機関に預け入れしていることにより生じた預金利子及び土地貸付料収入について、同基金に積立てを行う。					
				基金積立額の推移(利子及び土地貸付料) ・平成19年度末 144,685,555円 ・平成20年度末 145,665,996円 ・平成21年度末 146,511,499円 ・平成22年度末 147,125,502円 ・平成23年度末 147,714,531円	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>地区公民館管理運営事業</b>			予算額	<b>448,410</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔財源内訳〕	
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	15款 使用料及び手数料	120
<事業の目的・内容> 拠点公民館(10館)及び地区公民館(48館)の施設の維持管理及び運営を行うとともに、公民館事業方針に基づき、時代に即応した生涯学習及び政令指定都市にふさわしい事業を推進します。				22款 諸収入 4,446 - 一般財源 443,844	
				前年度予算額 446,144 増減 2,266	
<主な事業> 1 生涯学習事業の推進 地域のコミュニティづくりを推進するため、公民館文化祭等の実施、子育てサロンや子育てセミナー等の子育て支援事業、食育や環境に関する現代的課題をテーマとした事業等を実施する。					
2 親の学習事業の推進 1,218 親としての成長を支援し、親同士の交流を図るため、親の学習事業を実施する。平成25年度は、家庭教育学級・子育てセミナー等の子育て支援事業と効果的に組み合わせ実施する。				3 公民館施設の管理運営 公民館施設の清掃業務や各種保守点検業務等、施設の維持管理を行う。	



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>生涯学習総合センター管理運営事業</b>			予算額	<b>393,636</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔財源内訳〕	
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	15款 使用料及び手数料	222
<事業の目的・内容> シーノ大宮センタープラザ内にある生涯学習総合センターの維持管理及び運営を行うとともに、公民館事業方針に基づき、時代に即応した生涯学習及び政令指定都市にふさわしい事業を推進します。 また、公民館の事業の企画実施について意見を述べる公民館運営審議会の運営を行います。				18款 財産収入	60
				22款 諸収入	3,884
				前年度予算額	389,555
				増減	4,081
<主な事業> 1 市民大学運営事業 2,962 市民の高度で専門的かつ多様な学習ニーズに対応するため、内容を充実し魅力的な講座づくりを進めるとともに、多様な学習機会の場を提供するための市民大学を実施する。					
2 シーノ大宮センタープラザ管理費負担金 106,015 シーノ大宮センタープラザ内の公共施設の維持管理に係る負担金。					


(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>公民館安心安全整備事業</b>			予算額	<b>1,725</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔財源内訳〕	
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	- 一般財源	1,725
<事業の目的・内容> バリアフリー化や屋上防水等の改修を行うことで、施設の長寿命化を図るとともに来館者にとって安全・安心な施設環境を整備します。				前年度予算額	41,907
				増減	△ 40,182
<主な事業> 1 施設改修 公民館改修として下水道接続修繕や浄化槽設置工事を行う。 (1) 下水道接続修繕(七里公民館) (2) 浄化槽設置工事実施設計(岩槻南部公民館)					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>(仮称) 内野地区公民館整備事業</b>			予算額	<b>390,543</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔財源内訳〕	
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	23款 市債	276,700
<事業の目的・内容> 地域のコミュニティ活動や生涯学習の拠点として、ひまわり特別支援学校東側用地に予定されているひまわり特別支援学校増築棟の建築計画に併せて、西区内野地区に公民館を整備します。				- 一般財源	113,843
				前年度予算額	247,470
				増減	143,073
<主な事業> 1 (仮称)内野地区公民館建設工事 369,000 平成26年度開館に向けて建設工事を行う。					
2 (仮称)内野地区公民館初度消耗品・備品の購入 18,300					
<継続費>					
年度	事業費	財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
24	246,000	0	184,500	0	61,500
25	369,000	0	276,700	0	92,300
計	615,000	0	461,200	0	153,800
(仮称)内野地区公民館完成予想図 					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>公民館移転改築等事業</b>			予算額	<b>14,551</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔財源内訳〕	
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	- 一般財源	14,551
<事業の目的・内容> 区画整理等の事業により、移転・改築が必要となった公民館について、施設の整備を行います。				前年度予算額	327,621
				増減	△ 313,070
<主な事業> 1 領家公民館家屋事後調査 領家公民館建設工事に伴う家屋事後調査を行う。					
2 尾間木公民館仮設建物リース料 9,406 本設建物が完成するまでの間使用する仮設建物をリースにて整備する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>文化財保護事業</b>				予算額	275,451
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/文化財保護課				〔財源内訳〕	
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	3目 文化財保護費	15款 使用料及び手数料	25
<事業の目的・内容> さいたま市の貴重な文化・歴史・教育・観光資源である各種の文化財の保存・継承と活用を進め、市民文化の向上と市の個性・魅力の発信を図ります。				16款 国庫支出金	16,228
				18款 財産収入	30
				23款 市債	138,700
				- 一般財源	120,468
				前年度予算額	85,878
				増減	189,573
<主な事業> 1 国指定史跡見沼通船堀の整備 6,611 見沼通船堀の保全・管理や閘門開閉実演などの普及・活用を行う。					
2 国指定特別天然記念物田島ヶ原サクラソウ自生地の保存管理 12,096 田島ヶ原サクラソウ自生地の保全・管理や市民と協働した普及・活用や保存管理計画策定を行う。					
3 国指定史跡真福寺貝塚の整備 4,164 真福寺貝塚の保全・管理や講演会などの普及・活用を行うとともに、整備に向けた調査を実施する。					
4 市指定史跡馬場小室山遺跡の整備 1,823 馬場小室山遺跡の保全・管理や普及・活用を行うとともに、保存管理計画の策定に向けた調査・検討を実施する。					
5 文化財の保存と活用 37,128 指定文化財や埋蔵文化財の調査・保全・管理を行うとともに、最新情報の発信等を通して普及・活用を図る。					
6 文化財施設の維持管理と整備 51,637 文化財収蔵・活用施設の維持管理を行うとともに、耐震補強工事等の保全整備を実施する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>図書館管理運営事業</b>				予算額	709,498
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課				〔財源内訳〕	
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	16款 国庫支出金	5,407
<事業の目的・内容> 中央図書館及び地区図書館(23館)の施設維持管理、運営を行います。				23款 市債	34,400
				- 一般財源	669,691
				前年度予算額	700,953
				増減	8,545
<主な事業> 1 図書館協議会の開催 366 市民や識者の意見を聴くため、図書館協議会を年3回開催して図書館運営の充実を図る。					
2 図書館施設維持管理及び運営 中央図書館及び地区図書館の建物総合管理、各種保守点検業務等、施設の維持管理及び運営を行う。					
3 施設保全 安全安心で利用しやすい図書館を維持するために、耐震補強工事、耐震補強のための実施設計、施設修繕等を行う。					
4 地区図書館業務委託化 平成26年度までに地区図書館の窓口等業務を順次委託化し、行政運営の効率化を図る。(平成24年度5館、25年度3館、26年度2館)					
5 大宮西部図書館のLED照明化 大宮西部図書館の図書閲覧室及びエントランス等のLED照明化に係る工事の設計を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	図書館資料整備事業			予算額	216,556
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			〔財源内訳〕	
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	15款 使用料及び手数料	448
<事業の目的・内容> 市民からの多様化、高度化する幅広い要望に対応するため、情報発信の拠点として、資料や情報を計画的、積極的に収集し、提供します。				18款 財産収入	39
				22款 諸収入	2,786
				前年度予算額	190,653
				増減	25,903
<主な事業> 1 図書・新聞雑誌・CD等の資料購入 210,102 各図書館の特色を生かした効果的、計画的な資料収集を行う。					
2 データベースによる情報提供 6,454 法律、経済、経営等の各種データベースによる情報提供を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	図書館コンピュータシステム運用事業			予算額	217,004
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			〔財源内訳〕	
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	- 一般財源	217,004
<事業の目的・内容> 図書館コンピュータシステムにより市立図書館24館を結び、市内のどの図書館においても均質なサービスを提供します。				前年度予算額	238,353
				増減	△ 21,349
<主な事業> 1 図書館コンピュータシステムの運用 214,336 市立図書館24館の利用者情報、資料情報、利用状況を一元管理するとともに、図書館のホームページにより、インターネットにつながる情報機器からの図書検索、予約等のサービスを提供する。					
2 市民向けインターネットの運用 2,668 インターネットにより市民が情報にアクセスできる環境を整備し、課題解決に向けたサービスの充実を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	視聴覚ライブラリー管理運営事業			予算額	1,190
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			〔財源内訳〕	
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	- 一般財源	1,190
<事業の目的・内容> 16ミリフィルム、DVDなど視聴覚教材を収集整理し、視聴覚教材及び機材の貸出しを行うとともに、映写会の開催、16ミリ映写技術講習会の開催等、視聴覚学習の機会を提供します。				前年度予算額 1,209	
				増減 △ 19	
<主な事業> 1 視聴覚ライブラリー運営委員会の開催 286 視聴覚ライブラリー運営委員会を年3回開催する。					
2 16ミリフィルム映写機操作技術講習会の開催 54 16ミリフィルム映写機操作技術講習会を年3回開催する。					
3 16ミリフィルム映写機操作練習会の開催 6 16ミリフィルム映写機操作技術講習会修了者を対象とした練習会を年1回開催する。					
4 視聴覚教材の収集 844 16ミリフィルム、DVDソフトなどの収集を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	市立博物館管理運営事業			予算額	42,829
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館			〔財源内訳〕	
予算書P. 183	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	15款 使用料及び手数料	2
<事業の目的・内容> 市民の文化的要求に応えるため、本市の歴史を概観する常設展示のほか、企画展・特別展・夏休み子ども博物館等を開催します。また、岩槻郷土資料館を保存活用し、県指定史跡岩槻藩遷喬館を公開活用します。				18款 財産収入	900
				22款 諸収入	266
				- 一般財源	41,661
				前年度予算額 53,490	
				増減 △ 10,661	
<主な事業> 1 特別展・企画展の開催 7,920 さいたま市の歴史について、常設展示とは異なる視点から特別展・企画展を開催する。					
2 学校教育との連携 3,288 学校の社会科、生活科と対応した学校巡回展、昔の道具とくらし展、夏休み子ども博物館や各種体験講座を実施する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>浦和博物館管理運営事業</b>			予算額	<b>8,893</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館			〔財源内訳〕	
予算書P. 183	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	18款 財産収入	130
<事業の目的・内容> 地区の総合博物館として、地域の歴史と文化について市民の理解を深めるため常設展・特別展・企画展などの展示や教育普及活動、資料の収集・保存・調査等を行います。				22款 諸収入	20
				- 一般財源	8,743
				前年度予算額	8,895
				増減	△ 2
<主な事業> 1 特別展・企画展の開催 798 地域の歴史について常設展示の他にテーマを設定した特別展・企画展を開催する。					
2 学校との連携 小学校の社会科・生活科に対応した展示と体験学習を実施する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>民家園管理運営事業</b>			予算額	<b>9,761</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館			〔財源内訳〕	
予算書P. 183	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	15款 使用料及び手数料	410
<事業の目的・内容> 市内に残る伝統的な古建築と民俗資料を収集・保存・展示公開し、市民文化の向上・発展、郷土意識の高揚を図ります。また、市民と協働し伝統文化の保存継承に努め、体験学習等を通じ、くらしの工夫・リサイクル・環境問題等について考えます。				18款 財産収入	30
				22款 諸収入	50
				- 一般財源	9,271
				前年度予算額	9,673
				増減	88
<主な事業> 1 指定文化財建造物等の管理 1,440 指定文化財建造物等の保存・管理を進め、貴重な文化遺産を後世に継承する。					
2 指定文化財建造物等の活用 建造物を体験学習や展示の場として活用し、くらしの工夫や先人の知恵、リサイクルや環境等を考える学習を進める。					
3 教育普及活動の実施 民家園及び周辺の環境を活かした見沼学習やもの作り講座、体験講座等を実施する。					



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>見沼くらしっく館管理運営事業</b>			予算額	<b>8,008</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館			〔財源内訳〕	
予算書P. 183	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	15款 使用料及び手数料	2
<事業の目的・内容> 市指定文化財「旧坂東家住宅」を活用し、“生きている民家”をテーマに、各種の講座・企画展等を行い、伝統文化の保存継承に努め、市民文化の向上発展と郷土意識の高揚を図ります。				18款 財産収入	50
				22款 諸収入	54
				前年度予算額	8,103
				増減	△ 95
<主な事業> 1 指定文化財建造物の管理 503 指定文化財建造物の保存・管理を遂行し、貴重な文化遺産を後世に継承する。					
2 市指定文化財「旧坂東家住宅」を活用した各行事 古くから継承されている、地域の年中行事を再現する。					
3 企画展示・講座等の開催 民家や生活文化に根ざした展示を行い、各種講座等を開催する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>少年自然の家管理運営事業</b>			予算額	<b>148,150</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家			〔財源内訳〕	
予算書P. 183	10款 教育費	6項 社会教育費	6目 少年自然の家費	15款 使用料及び手数料	684
<事業の目的・内容> 豊かな自然環境の中で児童・生徒の健全育成を図るため、館岩少年自然の家及び赤城少年自然の家の維持管理業務を実施します。				22款 諸収入	1,170
				- 一般財源	146,296
				前年度予算額	100,729
				増減	47,421
<主な事業> 1 施設の維持管理 87,178 館岩少年自然の家及び赤城少年自然の家の維持管理、設備運転を行う。					
2 融雪設備等の改修 56,595 融雪装置及び温泉ポンプの改修を行う。					
			 館岩少年自然の家		
			 赤城少年自然の家		

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>少年自然の家野外活動事業</b>			予算額	<b>72,642</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家			〔財源内訳〕		
予算書P. 183	10款 教育費	6項 社会教育費	6目 少年自然の家費	- 一般財源	72,642	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 自然体験活動や集団宿泊体験活動を通して、自然への畏敬の念、集団の一員として他者を思いやる心、規律ある態度等、豊かでたくましい心と体を育成するために、「自然の教室」の円滑な実施の補助を行います。				前年度予算額		68,810
				増減		3,832
<b>&lt;主な事業&gt;</b>						
1 指導員の配置	4,425	4 自然の教室現地研修会の開催	1,743	「自然の教室」の引率を予定している小中学校の教員を対象とした現地での研修会を年6回実施する。		
「自然の教室」を円滑に進めるため「指導員」を配置して活動をサポートする。		5 自然の教室バス輸送補助金				65,295
2 少年自然の家の広報等	69	「自然の教室」に係る児童生徒のバス輸送費に対し一部を補助する。				
少年自然の家で行われる様々なプログラムの効果を広報するため、年1回の所報をはじめ、年6回の通信等を通じて発信する。		3 活動プログラムの充実や用具整備		1,110	「自然の教室」で行う様々な野外プログラムの活動用具の整備や、プログラムの充実に取り組む。	
「自然の教室」で行う様々な野外プログラムの活動用具の整備や、プログラムの充実に取り組む。						

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>青少年宇宙科学館管理運営事業</b>			予算額	<b>208,971</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館			〔財源内訳〕		
予算書P. 185	10款 教育費	6項 社会教育費	7目 宇宙科学館費	15款 使用料及び手数料	12,986	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 青少年の科学に対する関心を深め、科学教育の振興に寄与するとともに、未来社会に対応できる創造性豊かな青少年の育成を図るため、投影事業、普及事業、展示事業、青少年育成事業を行います。				22款 諸収入	1,209	
				- 一般財源		194,776
				前年度予算額		204,937
増減		4,034				
<b>&lt;主な事業&gt;</b>						
1 プラネタリウム投影事業	(1) 市内小学校4年生、中学校3年生を対象とした学習番組投影 (2) 市内幼稚園、保育園を対象とした幼児番組投影 (3) 一般番組投影		3 展示事業	(1) 常設展示 (2) 企画展(I~III) (3) 「宇宙の日」全国小・中学生作文絵画コンテスト作品展等		
2 普及事業			4 若田宇宙飛行士顕彰事業			
(1) サイエンスショー、天体観望会等 (2) スクール・サポート・サイエンス事業等 (3) 若田名誉館長杯ロボット大会等 (4) 科学講演会、各種教室等の開催等			(1) 企画展「(仮称)若田宇宙飛行士展」 (2) 打ち上げカウントダウンイベント (3) 交信イベント (4) 関連講演会			



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>宇宙劇場管理運営事業</b>			予算額	<b>164,835</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館			〔財源内訳〕	
予算書P. 185	10款 教育費	6項 社会教育費	7目 宇宙科学館費	- 一般財源	164,835
<事業の目的・内容> 市民の科学知識の普及と文化活動の推進を図り、地域文化の向上に寄与するため、プラネタリウム投影及び大型映像の上映、会議室・研修室・ホールの貸出し等の事業を行います。				前年度予算額	165,899
				増減	△ 1,064
<主な事業> 1 プラネタリウム投影・大型映画上映事業 (1) 一般番組投影 (2) 学習番組投影(幼児番組投影含む) (3) 特別番組投影  2 会議室・研修室・ホール貸出し事業  3 普及事業 (1) 天体観望会等 (2) 親子望遠鏡教室等  4 支援事業 日本宇宙少年団さいたま支部活動支援					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>美術館管理運営事業</b>			予算額	<b>95,626</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/うらわ美術館			〔財源内訳〕	
予算書P. 185	10款 教育費	6項 社会教育費	8目 美術館費	15款 使用料及び手数料	9,041
<事業の目的・内容> 年4回の企画展やコレクション展の展示事業、美術作品及び美術に関する資料の収集事業等、各種事業を行い、美術館の充実を図ります。				18款 財産収入	4,620
				20款 繰入金	2,000
				22款 諸収入	25
				- 一般財源	79,940
				前年度予算額	166,473
				増減	△ 70,847
<主な事業> 1 (仮題)北大路魯山人展の開催 6,464 笠間日動美術館の所蔵品を中心に構成し紹介。  2 (仮題)馬場のぼる展の開催 5,608 漫画家、絵本画家として著名な馬場のぼるの仕事、 絵本「11匹の猫」を核に構成し紹介。  3 (仮題)図工美術展の開催 2,337 美術教育に関して広く楽しく一般に紹介し、地域の教育関係者等とも連携を図りつつ、多様な関連事業を含めて実施。  4 (仮題)絵本と前衛展の開催 9,388 絵本と前衛作品との関係をたどりながら、両者の接点を紹介。  5 受付・監視業務の委託化 うらわ美術館業務において、効果的、効率的な運営を図るため、受付・監視業務の委託化を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	給食施設整備事業（学校施設課）			予算額	2,579,595		
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕			
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	16款 国庫支出金	46,435		
<事業の目的・内容> 各学校(地域)の特色を生かした給食の実施及び給食を活用したきめ細かい食の指導を充実させることを目的に、学校給食センターから給食の提供を受けている学校に単独校調理場(学校給食室)を整備します。				22款 諸収入	1,694		
				23款 市債	2,340,100		
				- 一般財源	191,366		
				前年度予算額	2,868,979		
				増減	△ 289,384		
<主な事業> 1 給食室建設工事 2,510,351 (2) 柏崎小学校、和土小学校、城南中学校 小学校及び中学校の給食室建設工事を行う。 <継続費> (1) 東岩槻小学校、城北小学校、西原小学校、 河合小学校、川通中学校、城北中学校							
				年度	事業費	財源内訳	
						国庫支出金 地方債 その他 一般財源	
<継続費>				25	1,082,040	19,706 1,009,000 0 53,334	
年度	事業費	財源内訳			26	538,060	9,851 501,600 0 26,609
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	計	1,620,100 29,557 1,510,600 0 79,943
24	2,550,320	57,244	2,368,100	0	124,976		
25	637,580	14,311	591,800	0	31,469	(3) 城南小学校、新和小学校 790,731	
計	3,187,900	71,555	2,959,900	0	156,445	※ 平成25年度単年度事業	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	給食施設整備事業（健康教育課）			予算額	61,400				
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕					
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	- 一般財源	61,400				
<事業の目的・内容> 単独校調理場(学校給食室)の整備に伴い、学校給食提供開始に向け必要となる消耗品、備品の購入を行います。				前年度予算額			14,900		
				増減			46,500		
				<主な事業> 1 学校給食提供開始に向けた消耗品、備品の購入 平成25年度中に給食室が完成する予定の城北小学校他8校について、給食提供開始に向け消耗品、備品の購入を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>教職員健康診断事業</b>			予算額	<b>37,039</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	- 一般財源	37,039
<事業の目的・内容> 教職員の健康の維持と疾病の早期発見を図るため、教職員の健康診断を行います。				前年度予算額 38,369	
				増減 △ 1,330	
<主な事業> 1 教職員に対する健康診断 37,039 (1) 学校保健安全法に基づく定期健康診断 (2) 養護教諭等を対象としたB型肝炎予防接種 (3) PC等を平常利用する教職員を対象としたVDT業務特殊健康診断 (4) 特別支援学校の教職員を対象とした重症心身障害者等介護従事者特殊健康診断 (5) 胃検診 (6) 教員採用前健康診断 (7) 有機溶剤・特定化学物質取扱者健康診断等					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>学校給食管理運営事業</b>			予算額	<b>2,782,052</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	- 一般財源	2,782,052
<事業の目的・内容> 安全で衛生的な学校給食が提供できるように、単独校調理場(学校給食室)施設・設備の維持管理を適正に行うとともに、各学校における運営面の充実を図ります。				前年度予算額 2,653,727	
				増減 128,325	
<主な事業> 1 施設・設備の維持管理 120,240 単独校調理場(学校給食室)の消毒・清掃や、調理機器の保守点検などを実施するとともに、それら施設・設備に不具合が生じた際は、給食の提供に支障の出ないように速やかに修繕を行う。					
2 学校給食の運営 2,661,812 給食調理員の細菌検査の実施や、日々の給食の提供に必要なとなる消耗品・備品等の購入及び調理業務に関する委託化の推進などを行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>準要保護児童生徒給食援助事業</b>			予算額	<b>408,000</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	17款 県支出金	3,659
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢児童生徒や被災した学齢児童生徒の保護者に対し、学校給食費を援助し、義務教育の円滑な実施に資するものです。				- 一般財源	404,341
				前年度予算額	413,000
				増減	△ 5,000
<主な事業> 1 給食扶助費の支給 就学援助制度の認定を受けた世帯の児童生徒の学校給食費を、本人に代わり通学する小・中学校の校長に対して支給する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>学校保健事業</b>			予算額	<b>57,984</b>				
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕					
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	- 一般財源	57,984				
<事業の目的・内容> 児童生徒が健康で有意義な学校生活を送ることができるように、学校保健安全法に基づき、水質検査等の環境検査の実施や保健室の円滑な管理・運営を行います。				前年度予算額	60,952				
				増減	△ 2,968				
<主な事業> <table border="0" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;">           1 学校環境衛生検査の実施            9,222            学校薬剤師等と連携を図り、学校保健安全法に基づく飲料水水質検査、プール水水質検査、ホルムアルデヒド等揮発性有機化合物検査、ダニ又はダニアレルゲン検査等を実施する。         </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;">           3 学校保健会の運営            1,938            医師会等関係機関と連携を図り、学校教育における保健衛生の研究や普及発展の実施を図る。         </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">           2 学校保健室の管理運営            46,824            児童生徒が安心して学校生活を送るために保健室等にAED・各種医薬材料・備品等を整備する。         </td> <td></td> </tr> </table>						1 学校環境衛生検査の実施 9,222 学校薬剤師等と連携を図り、学校保健安全法に基づく飲料水水質検査、プール水水質検査、ホルムアルデヒド等揮発性有機化合物検査、ダニ又はダニアレルゲン検査等を実施する。	3 学校保健会の運営 1,938 医師会等関係機関と連携を図り、学校教育における保健衛生の研究や普及発展の実施を図る。	2 学校保健室の管理運営 46,824 児童生徒が安心して学校生活を送るために保健室等にAED・各種医薬材料・備品等を整備する。	
1 学校環境衛生検査の実施 9,222 学校薬剤師等と連携を図り、学校保健安全法に基づく飲料水水質検査、プール水水質検査、ホルムアルデヒド等揮発性有機化合物検査、ダニ又はダニアレルゲン検査等を実施する。	3 学校保健会の運営 1,938 医師会等関係機関と連携を図り、学校教育における保健衛生の研究や普及発展の実施を図る。								
2 学校保健室の管理運営 46,824 児童生徒が安心して学校生活を送るために保健室等にAED・各種医薬材料・備品等を整備する。									

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>健康教育指導事業</b>			予算額	<b>131,850</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	16款 国庫支出金	610
<事業の目的・内容> 学校健康教育の普及、充実及び学校保健・学校安全・学校給食関係教職員への研修と指導を行います。				- 一般財源	131,240
				前年度予算額	144,239
				増減	△ 12,389
<主な事業> 1 健康教育関係教職員への研修の実施 5,205 養護教諭や栄養教諭・学校栄養職員をはじめとした関係職員への研修の企画・運営や啓発事業を実施する。					
2 学校歯科保健の推進 2,527 8020歯の健康教室や歯科巡回指導、各種コンクールを実施する。					
3 学校における食育の推進 5,425 学校給食における県内地場産物の活用を推進するとともに、地元シェフによる学校給食や学校教育ファームを実施する。					
4 学校安全ネットワークの推進・拡充 118,440 学校警備員の半日配置を継続しながら、多くの人の目で子どもを見守る学校安全ネットワーク体制を推進・拡充する。					
5 防災教育推進事業 253 児童生徒や教職員等が災害時に適切な行動が取れるよう、緊急地震速報を活用した避難訓練の実施等、防災教育の充実を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>児童生徒健康診断事業</b>			予算額	<b>472,947</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	- 一般財源	472,947
<事業の目的・内容> 学校に学校医等を配置し、各種健康診断等を実施することにより児童生徒の健康状況を的確に把握し、保護者との連携を深めながら健康相談や早期治療の指示等を迅速に行い、児童生徒が心身ともに健康的な学校生活が送れるように努めます。				前年度予算額	474,651
				増減	△ 1,704
<主な事業> 1 学校医等の委嘱 315,180 学校保健安全法に基づき医師会、歯科医師会、薬剤師会等、関係機関と連携を図り各学校に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を配置する。					
2 各種健康診断等の実施 157,767 児童生徒の健康状況を的確に把握し、心身共に健康的な学校生活が送れるよう、市立学校の児童・生徒を対象に学校保健安全法に基づく各種健康診断等を実施する。 また、翌年に小学校に入学する児童に対して就学時健康診断を実施する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	要保護準要保護児童生徒医療援助事業			予算額	5,821
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	16款 国庫支出金	540
<事業の目的・内容> 経済的理由で、政令に定められた疾病治療に対する医療費を支出することが困難な要保護及び準要保護児童生徒の保護者に対し、学校教育法及び学校保健安全法に基づき医療費を援助します。				17款 県支出金	40
				- 一般財源	5,241
				前年度予算額	6,346
				増減	△ 525
<主な事業> 1 医療費の援助 就学援助制度の認定を受けた家庭の児童生徒において、政令で規定されている特定の疾病の治療の際に医療券を発行し、医療費を援助する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	学校災害救済制度事業			予算額	105,744
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	14款 分担金及び負担金	46,902
<事業の目的・内容> 学校の管理下で災害が発生した場合に、独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による医療費等の請求手続きを行います。 また、さいたま市独自の学校災害救済給付金制度により被災者の救済を図ります。				20款 繰入金	3,000
				22款 諸収入	1,006
				- 一般財源	54,836
				前年度予算額	106,270
				増減	△ 526
<主な事業> 1 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度 101,295 学校管理下における事故により児童生徒が負傷、疾病等をした場合に保護者の負担を軽減するため医療費、障害見舞金等の給付金の手続を行う。					
2 学校災害救済制度 4,449 上記の日本スポーツ振興センター災害共済給付制度を補完するため、本制度により歯牙特別見舞金等の給付を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>学校災害救済基金積立金</b>			予算額	<b>223</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育課/健康教育課			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	18款 財産収入	223
<事業の目的・内容> さいたま市学校災害救済基金に対して、積立てを行います。				前年度予算額 300 増減 △ 77	
<主な事業> 1 さいたま市学校災害救済基金への積立て さいたま市学校災害救済基金を金融機関に預け入れし、 ていることにより生じた預金利子について、同基金に積 立てを行う。  [参考] 基金残高の推移 ・平成19年度末残高 83,982,800円 ・平成20年度末残高 82,550,705円 ・平成21年度末残高 81,694,136円 ・平成22年度末残高 79,516,428円 ・平成23年度末残高 77,172,713円					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>与野本町学校給食センター管理運営事業</b>			予算額	<b>84,001</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育課/与野本町学校給食センター			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	3目 学校給食センター費	15款 使用料及び手数料	6
<事業の目的・内容> 施設の維持管理を行うとともに、学校給食の一環として学校給食を西区内の栄 小学校と岩槻区内の小・中学校5校に提供します。				22款 諸収入 105 - 一般財源 83,890	
				前年度予算額 85,396 増減 △ 1,395	
<主な事業> 1 献立委員会等の各委員会の開催 64 献立委員会、学校給食用物資選定委員会を開催し、献 立作成や学校給食用物資の精選を行う。  2 学校給食の提供と衛生管理の徹底 69,776 小・中学校6校に安全で安心な学校給食を提供するた めに、食品管理と衛生管理を行う。  3 施設・設備の維持管理 14,065 施設を稼働するために必要な施設・設備の修繕等によ り維持管理を行う。  4 研修会等への職員派遣 96 学校給食の充実を図るため、職員を研修会等へ派遣 し、最新の知識を習得させて技術の向上を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>岩槻学校給食センター管理運営事業</b>			予算額	<b>73,839</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/岩槻学校給食センター			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	3目 学校給食センター費	15款 使用料及び手数料	12
<事業の目的・内容> 施設の維持管理を行うとともに、学校教育の一環として学校給食を岩槻区内の小・中学校に提供します。				22款 諸収入	154
				- 一般財源	73,673
				前年度予算額	84,174
				増減	△ 10,335
<主な事業> 1 献立委員会等の各委員会の開催 60 献立委員会、学校給食用物資選定委員会を開催し、献立作成や学校給食用物資の精選を行う。					
2 学校給食の提供と衛生管理の徹底 55,110 岩槻区内の小・中学校6校に安全で安心な学校給食を提供するために、食品管理と衛生管理を行う。					
3 施設・設備の維持管理 18,589 施設を移動するために必要な施設・設備の修繕等の維持管理を行う。					
4 研修会等への職員派遣 80 学校給食の充実を図るため、職員を研修会等へ派遣し、最新の知識を習得させて技術の向上を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>特別支援学校管理運営事業（教育財務課）</b>			予算額	<b>41,622</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	- 一般財源	41,622
<事業の目的・内容> 特別支援学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品等の購入をはじめ、光熱水費の支払い、施設の修繕、機械警備等の業務委託などを行います。				前年度予算額	51,236
				増減	△ 9,614
<主な事業> 1 消耗品・備品の購入 4,899 学校管理運営用消耗品・備品を購入する。					
2 光熱水費の支払い 18,886 光熱水費の支払いを行う。					
3 施設維持管理の業務委託 清掃・空調機械運転管理等の施設維持管理を業務委託する。					
4 機械警備の業務委託 休日、夜間の機械警備を業務委託する。					



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>特別支援学校管理運営事業（指導2課）</b>			予算額	<b>73,785</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔財源内訳〕	
予算書P. 189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	- 一般財源	73,785
<事業の目的・内容> 市立特別支援学校における支援及び教育環境の充実を図るため、児童生徒の通学バスの運行と給食調理等の委託を行います。				前年度予算額	74,246
				増減	△ 461
<主な事業> 1 通園通学バス運行業務、給食調理業務 72,785 特別支援学校の児童生徒のために、通園通学バスの運行及び給食調理業務を委託する。					
2 さくら草特別支援学校医療的ケア指導医派遣 480 在籍する児童生徒の医療的ケアを実施するため、指導医を特別支援学校へ月1回派遣し、指導助言を受ける。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>施設等維持管理事業（教育総務課）</b>			予算額	<b>2,357</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	- 一般財源	2,357
<事業の目的・内容> 特別支援学校の用務業務に関する経費です。				前年度予算額	2,357
				増減	0
<主な事業> 1 特別支援学校用務業務 2,357 校内の環境整備や清掃、簡易な修繕などを行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>施設等維持管理事業 (学校施設課)</b>			予算額	<b>12,094</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P. 189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	14
<事業の目的・内容> 特別支援学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。				- 一般財源	12,080
				前年度予算額	11,328
				増減	766
<主な事業> 1 施設修繕 3,500 老朽化した学校施設の計画的な修繕及び破損、不具合等が生じた箇所の緊急的な修繕等を行う。					
2 施設保守管理委託 6,309 学校施設の維持管理上必要な点検・管理等の業務委託を行う。					
3 緑のカーテン事業 苗、肥料等を購入し、緑のカーテン事業を実施する。 (特別支援学校2校)					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>特別支援学校教科教材整備事業</b>			予算額	<b>2,669</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	2目 教育振興費	- 一般財源	2,669
<事業の目的・内容> 特別支援学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。				前年度予算額	2,669
				増減	0
<主な事業> 1 教材等の購入 2,669 特別支援学校が必要とする各教科教材等(消耗品・備品)を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名				特別支援学校校舎増改築事業		予算額	332,871
局/部/課				教育委員会事務局/学校教育部/指導2課		〔財源内訳〕	
予算書P. 191	10款 教育費	8項 特別支援学校費	3目 学校建設費	16款 国庫支出金		49,141	
<事業の目的・内容> 肢体不自由のある児童生徒のための「ひまわり特別支援学校」の教育環境を整備し、指導の充実を図るため、ひまわり特別支援学校の校舎の増改築を行います。				22款 諸収入		62	
				23款 市債		196,500	
				- 一般財源		87,168	
				前年度予算額		50,000	
				増減		282,871	
<主な事業> 1 学校校舎増改築工事 300,000 普通教室5室、屋内運動場、屋内プールなどの施設をつくり、教育環境を整備する。							
2 道路付け替え工事 校舎の増改築に伴い、学校周辺道路の付け替え工事を行う。							
<継続費> 3 家屋事前調査 道路工事、建設工事に伴い周辺家屋の事前調査を行う。							
年度	事業費	財 源 内 訳					
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
25	300,000	49,141	196,500	0	54,359		
26	700,000	114,582	459,900	0	125,518		
計	1,000,000	163,723	656,400	0	179,877		